大正九年十一月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　一月十七日

發行所 新京日日新聞社（新京永樂町四ノ一 電話三二二五・三三〇〇）
發行人 十河榮忠
編輯人 和波黨
印刷人 水越內之介

國、共の抗爭激化 地盤獲得に流血の慘
抗日陣營自壞を辿る

【南京十六日發國通】山西、甘肅、山東各地區に於て、舊臘來展開された中央軍と共產軍との深刻なる衝突に就いての情報が外人筋より當地に齎らされた

一、甘肅省に於ては陝西省にありし朱德麾下の第八路軍が十二月上旬より甘肅省東部の寧縣、合水、鎭源地帶を連ねたる三角地帶に移動を開始しつゝあつたところ附近一帶にありし保安隊と衝突十二月十七、八兩日に亘つて激戰を展開して遂に第八路軍は合水縣を攻略、保安隊を武裝解除するの擧に出た、しかるに第八路軍司令官朱紹良麾下第九十七師が保安隊救援に急派され寧縣の右第八路軍に對し潰滅的大打擊を與へ、この激突をきつかけに朱德、朱紹良は重慶政府に對し夫々の立場から武力に對しては斷乎武力抗爭をもつて應酬する決意ありと嚴重なる抗議を申し入れたといはれる

二、また山西省內に於ける中央、共產兩軍の衝突は昨冬十二月七日に各地で突發したが翌八日には中央軍獨立第二旅が共產軍を所々に潰滅し多數を捕虜としこれを慘殺した、山東省においては各地の共產軍が山西省共產軍と呼應して蜂起し縣政府等を襲擊して吏員を逮捕すると共に共產軍の赤化工作に協力支援せざる士民を生埋めにするの殘虐を敢てしつゝある

かくの如く地盤獲得を續る國共兩軍の抗爭は重慶政府必死の防止にも拘らず日と共に激化し抗日陣營の龜裂は擴大の一途を辿つてゐる

開拓民政策に萬全を期す
小磯拓相談

【東京國通】小磯拓相は滿洲開拓民政策につき左の如く語つた

拓務行政は二度の務めだから今更抱負を述べる程のことはない、前に手をつけてやり遂げなかつたことを今度こそ實行したいと思ふ、今日內外地を通ずる一貫した戰時食糧政策の樹立は一日も急を要することで、これが解決は事變處理並に國民生活安定の上から最も重要のものであるから遺憾なきを期したい、又滿洲開拓民政策については豫算も相當有るので萬全を期する覺悟である

陸相全將校に訓示

【東京國通】畑陸相は十六日午後二時省內第一會議室に省內全將校を集め留任に關して訓示を行ひ逼迫せるわが國內外の情勢に對應して事變處理完遂のためには軍備充實を實現し國內態勢の刷新强化を圖ることが必須の策であつて、これが完遂には周到なる用意と不退轉の決斷を要する旨の確固たる決意を披瀝、併せて前線將兵は益す一糸亂れざる鐵石の團結により皇軍の威武を發揮し皇威を中外に顯彰すべきであると述べた、なほこの訓示は全軍に傳達されることになつた

獨機、佛陣地を空襲　西部戰線の低調を破つて突如佛陣地を襲つた獨機數機は高射砲の彈幕の間を縫うて果敢なる爆擊を行つた【寫眞は彈幕の中を飛翔する獨偵察機】

明年度豫算案一旦撤回

【東京國通】議會再開繰下に伴ひ政府は議會慣例に從つて廿二日の衆議院本會議に阿部內閣の編成した十五年度豫算案を提出する事にならう、而して米內內閣は右豫算案もそのまゝ踏襲する方針であるから、これを提出したまゝでも差支へないわけであるが、議會の審議期日を多くするため、一旦提出した豫算案を撤回し改めて休會明け議會にこれを提出する手續を執る方針である

新內閣の財經方針　櫻內藏相に訊く
通貨回收に努力
大體從來の方策を踏襲

【東京國通】櫻內藏相は新內閣の財經方針につき次の如く語つた

明年度豫算は議會再開までに修正案を得ることは事務的に不可能だから前內閣の豫算案のまゝ再開會議に提出されることにならう、何しろ一般會計のみでも百三億の巨額に達する豫算であるからこれが施行に當つては愼重なる態度で臨み出來る限り節約せねばならぬ、其方法として實行豫算を編成するか又は實施上の注意に俟つかは今のところ決定してゐない、軍事費の優先的重要性は無論であるが明年度の軍事豫算が一昨年の物價を基準として編成されてゐることについては自分としては施行上の支障がなければよいがと心配してゐる、稅制改革も前內閣の原案通り提出することにならう、財經方針としては尨大豫算を實施する結果、勢ひ惡性インフレを招來する危險があるのでますます國民貯蓄を獎勵し公債消化を圖つて通貨の收縮をなさねばならぬ富籤の如き割增金附債券を發行する案もあるが自分はこの方法の效果には疑問をもつてをり行はぬ考へである但し從來よりも更に有效適切な通貨回收工作について目下考究中である、また公債の强制保有と言ふことも言はれてゐるがこれも輕々に斷行することは考へもので要するに自分としてはこの戰時財政を運行するに當り、大體從來の方策を採用して進む方針である

藤原商相談

【東京國通】商工大臣藤原銀次郞氏は商工政策につき語る

現在の經濟統制に關しては一般に官僚獨善の非難の聲も高いが强ちさうとも思はれない併し戰時下物資不足の折柄統制の强化は當然の事でこの趣旨は毫も角統制の實行を圓滑にし國民の苦痛を少くして行くことは私に課せられた任務だと思ふこれが具體的方法については次官に敎はつてから新手に打つべきものがあれば勇敢に施策して行きたい、物價の問題は非常に難かしい民間に在つた時は私は何等の意見も吐かなかつたが低物價政策の遂行は國民一般の要望であり私もさう思つて居る、私はこれから勉强して國家に御奉公する決心だが國民の協力も求めてやまない、現在の戰時商工行政陣容を改正し人事を動かす考へは目下のところ持つてゐないが素より將來のことは判らぬ

永井前遞相に前官禮遇賜ふ

【東京國通】畏き邊りでは前遞相永井柳太郞氏に對し特に前官禮遇を賜ふ旨十六日御沙汰あらせられた

日米間の懸案を平和的改善に導く
新內閣に囑望
米紙の論調

【ニューヨーク十六日發國通】米內新內閣の成立は日本政界に明快な色彩を加へるものとして米朝野から好感をもつて迎へられてゐるが全米のスクリップス・ハワード系新聞は十六日紙上に一齊に今後の日米關係に關する社說を揭載、米內內閣の出現は日米關係好轉の可能性を示唆するものなりとして左の如く論じてゐる

米內海軍大將が新首相の印綬を帶びた事は多分日米關係にも重大な意義をもつことゝならう、即ち東京における政治傾向の轉換は日本が日米間に橫たはる諸問題解決を希望してゐることを示唆するものである、吾人は空疎なゼスチユアに過ぎなかつた過去數ヶ月間の日本側の希望等は忘れて出直したい、米內內閣の出現は對米强硬態度を主張してゐた日本軍部の勢力が弱まつて自由主義的分子が政府部門に勢力を占めきたつたことを示すものの如くである、もし日本にして米國の在支權益擁護を含む條約義務を尊重するやうになるならば日米兩政府間の懸案を平和的に解決する道は自ら開かれてくるであらう、しかし米國が對日警戒をゆるめ條約遵守の根本主張を變更するであらうと期待する譯にはゆかない日本は對米關係の好轉を望むならば日本の指導勢力が力の政策を棄てゝ平和的協調政策に復歸したことを立證するに足る約束とゼスチユア以上の何物かをなさねばならない

又ニューヨークのタイムス紙ワシントン電は米內內閣は日米關係改善の前途に多少の光明を與へるものであると次の如く論じてゐる

今後十一日の間にグルー大使と日本外務省との會談において何か例外的發展がなければ一月二十六日以後の日米關係は單に國內法ならびに一般的な國際法によつてのみ支配されることにならう、しかし日本の新內閣は間もなくグルー大使との會談を再開するだらう、前內閣よりも有能且つ經驗ある閣僚によつて組織されてゐる米內內閣の性格から判斷して可成りの進展が約束されるだらう外交界では新內閣は政黨方面から前內閣よりよい代表が入閣してをり、溫和な常識的外交政策がとられるであらうから單に日米關係のみならず日英關係も改善に向ふであらうが新內閣が日ソ間に廣汎な政治的取極めをなすであらうことは信ぜられてゐない

企畫院總裁 竹內可吉氏

【東京國通】米內首相は十七日午後一時宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰付けられ木村檢事總長の法相親任に伴ふ後任檢事總長として司法次官岩村通世氏並に企畫院總裁の後任として元物價局次長竹內可吉氏を內奏、引續き左の如く親任式を擧行された

任檢事總長　正四位勲二等　岩村通世
任企畫院總裁　正四位勲三等　竹內可吉

首相秘書官

【東京國通】首相秘書官左の如く發令された

海軍大佐　正五位勲三等　鵜池六藏
任內閣總理大臣秘書官

戰線三十キロを敵屍體で埋む
敗敵を追ひ虱潰しに掃蕩

【漢口十六日發國通】辛陽西南方廿三キロ大沙坪を中心として東方峨眉嶺西方東閣を結ぶ陸水河岸卅キロの線において舊臘來敵出擊部隊を邀へて決戰を續けたわが佐野、寺平、梨岡、坪島、鮎崎、竹原、池田、藤崎各部隊は十六日遂に敵主力に完全に止めを刺し西南方遠く潰走せしめた、即ち敵蠢動の跡からみて敵は多季攻勢の主作戰を江南においては崇陽通城地區の錯雜せる地形を利して展開し去月十四日頃よりまづ羊郞司、大沙坪附近に楊震麾下の四川軍約八ヶ師をもつて襲擊し來つたがわが軍は斷乎これに猛擊を浴せ舊臘中敵遺棄死體五千餘に達する打擊を與へてこれを潰走せしめ敵の蠢動企圖を粉碎し去つた、敵は新春と共に楊震軍に代るに新たに中央直系軍を先所に立て第八師第八十二師など精銳を誇る數個師をつけて執拗なる蠢動をつゞけたが、わが精銳各部隊は地形の不利を忍びつゝ巧みに敵を誘引或は包圍して力戰奮鬪半ヶ月にして再びこの頑敵を潰滅したもので、十六日敵主力を擊碎するやわが勇士は山岳も搖げとばかり萬歲を叫んだ、元旦以降十五日までの戰果は敵遺棄死體五千八百十九にして舊臘の戰果を合すれば實に卅キロの戰線を萬餘の敵屍をもつて埋め盡した、各部隊は引續き各所に敗敵を虱潰しに掃蕩中である

白、和國境に獨軍を集結
兵力を二分し進攻

【パリ十六日發國通】十六日パリに達した情報によればドイツ軍のベルギー、オランダ兩國境集結兵力はベルギー國境に七十個師、オランダ國境に十八個師といはれ全兵力を二軍團に分ち一軍團をもつてオランダ軍の背後を衝くべく北東部を攻擊すると共に、他の一軍團をもつて南西部を攻擊する作戰をとつてゐる模樣である

陸鷲の猛爆

【廣東十六日發國通】九塘北側附近に布陣しこゝ數日來執拗な砲擊を試みてゐた敵砲兵部隊に對しわが南支陸軍航空隊は十六日大擧出動してこれに猛烈なる爆擊を敢行し甚大なる損害を與へたり

新內閣を支持
政、民兩黨の態度

【東京國通】米內內閣に對する政民兩黨の態度は黨代表の資格でそれぞれ代表を送り積極的にこれを支援するの態度を示し阿部內閣當時の政府政黨間の對立狀態を解消、休會明け議會における兩黨の政府に對する協調的態度が約束されるに至つたが、兩黨ではこの新情勢への態勢を整へるため十六日それぞれ總務會、幹部會を開き議會對策、今後の方針などに關し協議を遂げた、しかして兩黨とも事變處理は勿論國內諸問題についても積極的に新內閣を支持する態度をもつて臨む方針で、議會再開前開催の黨大會においてそれぞれその態度を闡明するはずである

救國興亞運動より見たる新中國建設
特派員 宇田淺次（中）

新中國の實態を示す督農監視隊及聯合自衞團

現今地方に於ける遊擊政訓の組織は三民主義と共產主義の羈絆を既に脫し地方獨自の特異なる生活自營の組織を持つ自治體制をなし一糸亂れぬ互助統制の下に活潑なる救國運動をなしてゐる。督農監視隊及び聯村自衞團とは如何なるものか？

一、督農監視隊は滬杭路一帶に勢力を有し其の中心勢力は共產分子にして組織に於ては行政權を認めず徴稅權、自衞權、自警權のみを認め各個人に警察權を與へ自衞他滅せしめ治安統制を紊す者あらば民衆裁判を告して罪の輕重を論ぜず總て死刑を宣し民衆裁判によつて死刑を判定して處刑をなし滅他に法例罰則を設けず、生存自營の自由を叫んで互助統制を確くし徴稅の如きも民衆生活を壓迫するにあらずして民衆生活を向上せしむるための徴稅はないとし自警費、文化施設等にあて當典等の金融機關を設け、專任の耕農指導員を置き耕農指導種子の選擇及收穫物の統制販賣等をなし窮農に對しては秋の收穫期まで當典より指導員の證明を得て督農監視隊全員の連帶保證として金融を圖る等民衆に權利と自由を與へ金融機關等を設けて民衆の便を圖り耕農指導を名として統制販賣を實となし巧みに徴稅を圓滿ならしめ十五歲以上五十歲までの男子は總て督農監視隊員として强健なる壯丁のみに武裝せしめ隊長を中心として監視隊幹部會を設けて隊務を處理し且各村落を自警自衞の名によりて武力下に統制してゐる、斯る督農監視隊の如きは共產系遊擊政訓の土着的勢力とも云ふべきにして武漢陷落後に於ける民衆の反國共意識若くは國共兩黨を信賴せざる意識の前に國共兩黨と民衆との中間に板挾みとなり中央との聯絡を絕ちて地方獨自の組織を持つに至つたものと思はれる

二、聯村自衞團は江南江北に亘つて相當確實なる地盤を持ち偉大なる勢力を有し漸次江北を風靡しつゝありその主張するところは「人格戰爭」にして目的は「人格平等の確保」にある。國民黨及共產黨の態度に深く不滿を抱き國民政府が倡へる民族戰爭は無制限且つ無目的なるが故に救國の名によつて絕對反對を聲明し國共兩黨との聯携を完全に絕ちまた今次事變を日本の支那侵略行動なりとして絕對に不妥協的精神を把持し日本政府が聲明したるが如く中國人の人格平等の地位を保障するならば人格戰爭の目的は達成せられる、故に一切の抗日鬪爭を停止するとの意志表示をなし傍ら人格は生命にして生存の意義なり、○○等の標語を揭げ中日親善經濟提携政治合作之皆支那民衆を奴隸化せしめんとする陷穽なりとして支那四億五千萬民衆に埋頭苦幹の一大決心を要求し散しては各人人格の保存のため戰ひ衆志集りては城をなし國家人格の擁護をなすべきと叫び新國家建設の猛運動を興し勢ひ頗る振ひつゝあり、その中心勢力は「各人人格の保存、國家人格の擁護、新國家建設」を叫びて起てる遊擊隊を改編せる壯丁義勇軍にして地方農村の自治制確立及び農民生活の向上を目標とし聯村自衞團と名づけ救國を叫んで武力統制をなしその組織實に見るべきものあり殊に全團員に「日本は天皇道の國なり」と記名せる名刺形の手札を與へて皇軍に示さしめ皇軍との無益の摩擦を避けまた國共兩黨の徴稅に肯ぜず督農監視隊にやゝ似たる地方獨自の組織を以て民力涵養に努め新國家建設を念願し民族戰爭反對の旗幟を提げるなど特に注目すべきものがある。督農監視隊及聯村自衞團は國共兩黨の指令を叛脫せる遊擊政訓の組織の土着的進出と看做すべきにして思想、思潮及び組織に於て今次事變に由て自然發生的に農村社會の必須なる條件に伴ひ必然的に變革を加へられたる新しき中國の姿である。

人事往來

▲澁谷治安部次長歸任　治安部次長澁谷三郞氏は舊臘來歸鄕中のところ十七日午前十一時四十二分新京驛着のぞみで歸任した

着京
▲今村茂一氏（敎師）十六日來京ヤマトホテル
▲兒玉國雄氏（會社員）同
▲黑岩隆氏（同）同
▲渡邊登鯉雄氏（同）同
▲沼田善太郞氏（同）同
▲田井信行氏（千代田生命奉天支部長）國都ホテル
▲三島東作氏（東裕公司）同
▲松山國二氏（小西六工場）同
▲石原宗俊氏（オリエンタル寫眞會社）同
▲平井新藏氏（安東電業支店長）同
▲勝野太氏（啓東煙草會社）三國ホテル
▲江澤辰夫氏（第一徴兵大連出張所）同
▲島雄光治氏（大阪酸素工業株式會社）同
▲伊藤勘三氏（牡丹江木材會社々長）同
▲堀尾政弘氏（南滿鑛業社員）同
▲岩田高夫氏（官吏）同
▲小泉新淸氏（白狼營林署）同
▲金谷正二氏（大同酒精社長）大都ホテル
▲滿生琢二氏（會社員）同
▲幡生正男氏（三井物產社員）同
▲浦淵春次氏（辯護士）滿蒙ホテル
▲河野喜作氏（大日セメント專務）同
▲平石榮一郞氏（滿炭理事）同
▲中土晃氏（紳東塗料重役）同

その日く

首相語り外相語り農相も語つた、先づ能率的なのを良しとしよう
◈
說くところさして常識の域を出ぬが、好感は持たれよう
◈
ともあれ、肝要なのは方針說明でなく、その實行なのである
◈
ひとつ大いにこの內閣を助けようといふ有志代議士會などはいかが？
◈
汪氏この場になつても蔣介石を說く、さすがに儀禮の國ぢやて……

大陸の志士に捧ぐ！快作二つ

熱血の彩管に蘇る 故東宮大佐の偉容

神保畫伯苦心の大作完成

滿洲開拓の父東宮大佐逝いて早くも三年、舊臘故大佐が開拓の聖鍬を打下ろした由緒の地佳木斯には東宮會館が建設され永劫に偉人の德を偲ぶことになつたが大佐を敬慕するものはひとり滿洲のみに止まらずその偉容を後世に遺さうと繪筆を握つてはるばる海を渡つて來た熱血畫家が東宮會館を飾らうといふ微笑しい挿話がある

湖廣總督張之洞氏華やかなりし頃同總督の信頼を一身に集めてゐた軍將敎官神保濤次郎氏を父に持つ光風會會友神保和幸畫伯は斯界稀に見る熱血漢であるが故東宮大佐の德を敬仰、せめてその姿を後世まで滿洲の地に遺さうと一昨年畫筆一管を携へて渡滿

故大佐由緒の地を隈なく跋渉して構想を練り舊臘來京入船町新京閣に籠つて齋戒沐浴大作に精進すること四十日、此の程肖像畫として稀に見る百號の會心の作が漸く出來上り十八日から協和會館で關係者並に一般に公開のゝち佳木斯に送り二月十一日建國祭の佳日を卜して東宮會館に飾りつけをなすことになつた

【寫眞は（上）神保畫伯と大佐像（下）構想を練る今村囑託】

餘りに大きい偉業 構想に大苦心

圓宿アトリエに神保畫伯語る

足掛三年快心の大作成りほつとした神保畫伯は制作の苦心につき語る

一昨年秋寧安訓練所に飾る東宮大佐の像を携へて渡滿したのが機會でこの大作をやることになりました、何分故大佐の偉業はあまりにも大きいので構想を練るのに苦心しました、昨年はずつと大佐に由緒ある開拓地を觀、また操未亡人や親戚知友の方々にもお逢ひしていろいろ考證を摑み昨年暮れから制作にかゝりました、御覽の通りアトリエは圓宿の二階で採光といひ何から何まで極めて不便であり且つ不自由でしたが故大佐の御苦心に比べれば物の數ではないと自ら勵まして筆を進めました、幸ひ風邪一つひかず順調に進捗し漸く快心の作が出來上りました、先日故大佐の縁故の方に觀て戴き忌憚なき御批評をして貰ひましたがお褒めの言葉を戴き恐縮してゐます、二月十一日の建國祭に東宮會館へ飾る豫定ですがこれでほつと重荷をおろした想ひです

ビンバー大尉の遺烈を胸像に

義擧に感じた今村囑託

「祖國よ同志よ、さやうなら東へ行く」の一語を殘して赤魔桎梏下の祖國を脱出日軍と共に外蒙再建の聖戰を續けるうち雄圖空しくバルシャガル高原に壯烈極まる戰死を遂げた元外蒙赤軍第六師團ビンバー・ジャップ騎兵大尉の追悼慰靈祭は同大尉の誕生日である來る三十日新京東本願寺で執行されるが、治安部が同大尉の遺烈を讃へ忠靈碑を建立するとの報にいたく感動した建築局囑託今村三郎氏は率先して同大尉の胸像彫刻を申出で目下構圖立案中である

その構圖は幅六間高さ十尺餘のもので當時の戰況をバックにビンバー大尉の胸像を入れた外蒙再建の志士を讃へるに最も相應しい異色あるものである

大陸電話線 廿日ぶり復舊

日滿間をつなぐ無裝荷ケーブル線は舊臘二十八日關釜海底線が潮流のため斷線して以來不通となつたので電電當局では有線無線を併用して一般申込者に些かの痛痒をも感ぜしめぬやう萬全の努力を拂ふ一方、晝夜兼行の復舊作業を續けてゐたが、十七日午前六時遂に完成、正午切換へを終りこゝに大陸二電話線は二十日ぶりで重要機能をとり戻した

疊を盜む

十六日午後四時頃東五馬路附近を密行中の順天署小林、吉田、高三刑事が客馬車に新日本疊二十枚（百六十圓）を積んで通行中の一滿人を發見不審に思ひ本署に連行取調べを行つた結果錦州生れ小馬路富玉客棧止宿瓦職鐘慶祿（二八）で該品は十一日午後六時頃朝日通り七七福井高梨組現場永壽街生活必需品會社社宅工事中の殆んど完成した建物座敷內に積重ねてあつたものを竊取したものであることを自白

更に追求したところ先年十二月廿日同現場にあつた曙町三丁目四勝本商會のラジエーター十個（千三百圓）並に高梨組ラジエーター十五個（二千圓）を一月十三日に竊取東四馬路四和盛古物商に賣却した事も判明した

北鮮行旅客注意

北鮮方面に天然痘發生につき滿洲各驛から羅南驛及び咸鏡南道方面（咸鏡本線羅津、京元本線三防間及其支線並東海北部線安邊梧谷間）行旅客は當分の間種痘證明書を所持するやう當局から注意を發した

王匪首を生捕り

筒井 名古屋 國軍兩部隊奮戰

筒井、名古屋の兩部隊は十四日午後二時頃曾て部下一千餘を率ゐ吉林、通化、奉天三省を荒し廻つた匪首王長勝が部下七、八十名と共に討伐隊の眼を遁れ敦化、樺甸兩縣境の山寨に潜伏せるを發見したので直ちにこれを潰滅せんと兩部隊相呼應して山寨地帶に迫つた、敵は早くも感知し猛烈な輕機、小銃の亂射を浴せ來つたがわが方はひるまず勇敢に前進を續け攻勢に出たところ、敵は周章狼狽退却を開始したのでわが方はすかさず猛追擊を加へ遂に敵を殲滅せしめたこの戰鬪に於て匪首王長勝は生捕りとなり他は全部それぞれ重輕傷を蒙つた、敵損害左の通り

わが方なし、敵遺棄死體十七、鹵獲品＝兵器、彈藥多數、小麥、粟等の雜穀取混ぜ卅餘石、大根七十貫、馬鈴薯百貫、滿服五十着、地下足袋六十足外日用品

等山積をなして居り、この鹵獲品より見ても如何に彼等が有力であつたかゞ窺はれる、なほ武勳の筒井、名古屋兩部隊は引續き殘敵掃蕩中である

國婦忠靈塔淸掃

國防婦人會首都本部では十八日全員護國の英靈靜かに眠る忠靈塔の淸掃奉仕に從事し、聖域の淸麗さを一層輝かしいものとするが此の日各會員達は各々不用品を持ち寄りこれを賣却國防獻金その他に充てる筈である

哈爾濱學院で 俄語敎習

民生部では俄語修得者の養成確保のため今春四月から國立大學哈爾濱學院に特修科を設置官廳會社職員を始め一般希望者に俄語の講習を行ふことになり、十六日午後一時から民生部敎育司に之が設置打合會を開催したがその機構は一部と二部に分け、一部は官廳、協和會、特殊會社の職員のみを修學せしむる派遣制度とし修業期間は一ケ年、晝間敎授を行ひ俄語の外ソ聯事情をも敎授し、二部は一般から募集、夜間敎授で俄語、法制、經濟、ソ聯事情等を敎授する、なほ兩部とも定員六十名、二學級で資格は中等學校卒業以上

銀盤に挑む童心（八島小學校のスケート大會）

潑剌と元氣一ぱいに冬を樂しませようと新京八島小學校では十七日午前十時半から第五回スケート大會を同校校庭で開催、男女千二百の學童が一、二年生、三四年生、五、六年生の三級に分れ童心を銀盤上にまきちらして爭覇したが六年男生のホッケーは大人そこのけの迫力をみせ觀覽席をどよめかせた

國軍勇士の遺家族を慰問

軍人後援會から 慰藉金を贈呈

國境に討匪行に酷寒を冒して奮鬪を續けてゐる滿洲國軍勇士の遺家族を慰めるべく滿洲軍人後援會では種々な慰藉方法を講じてゐるが十七日同會では國防婦人會首都本部張本部長、金副長赤木常務等と共に勇士遺家族留守宅を訪問、慰藉金を贈りその寂寥を慰めた

第三回中等敎師檢定試驗

第三回中等學校敎師檢定試驗は十五日民生部に試驗委員會を開催の結果、委員長田村敎育司長をはじめ各擔當委員を決定、第一次試驗を二月廿五、六の兩日、第二次試驗を四月十五、七兩日施行することに決定したが願書締切りは一月廿日試驗施行地は次の各地である

▲第一次 新京、吉林、哈爾濱、奉天、牡丹江、林口、佳木斯、延吉、通化、安東、錦州、北安、王爺廟、齊々哈爾

▲第二次 新京、吉林、哈爾濱、奉天

開拓民の生活を 手藝品通じ紹介

十九日から… 三中井で展覽會

開拓農民の生活環境を美化し、開拓地の農民藝術を作興に役立たせようと滿拓では春秋二期開拓美術展覽會を主要都市に開催、將來は廣く日本の津々浦々にまで餘裕ある滿洲開拓地の實相を紹介すべき巡回美術展覽會の計畫も考慮してゐるが第一回展覽會は十九日から三日間三中井會場に開催、農民藝術の粹を國都人士に提供することゝなつた

出品物は總て開拓農民、青年義勇隊員の苦心の傑作であり繪畫、工藝品、家庭副業品等何れも素朴な香りの中にも、新しい開拓藝術の息吹きを感ぜしめる逸品が既に滿拓に蒐集されてをり、義勇隊員の手になる浮彫り、自ら飼育したコリデール種の羊毛を使用現地で作つた純毛洋服地など一見農民藝術の域を脱したものも多數出品されてゐる

惜まれる轉出

松岡郵政管理局副局長

新京郵政管理局副局長から奉天郵政管理局長に榮轉した松岡三雄氏は在任一年三ケ月ではあつたがその間ノモンハン事件に際會し軍事郵便局を設置し萬遺憾なきを期し或は國都の發展に伴ひ市內に五ケ所の局所を新設し、郵便貯金、簡易保險の普及に力をつくし昨年度に於て郵便貯金の增加一千二百萬圓、保險加入六萬五千件、金額八百二十五萬二千圓の成績をあげ、或は夜間郵政局設置、郵政座談會開催、京圖線、京濱線郵便列車の增加、郵政從事員の內地移入等一般に對するサービスの改善をなし內にありては義勇奉公隊分隊を設置して局員の精神訓練に身を以て任じるなど縱橫の活躍は內外の信望を一身に集めてゐただけに轉出は各方面から痛惜されてゐる、なほ同氏は二十三日頃單身赴任する豫定であるが後任には奉天管理局管理科長米田淸吉氏が任命された

【寫眞は松岡三雄氏】

勇退した代谷氏

滿洲國郵政史上に輝やく一頁を殘し今回後進に途を開いて勇退した哈爾濱郵政管理局長代谷勝三氏は大同元年七月三日關東遞信副事務官から迎へられて滿洲國に入り郵務司郵務科長の要職に就きついで新京郵政管理局副局長、哈爾濱郵政管理局長へと累進その間足掛九年、克己精勵、盤石の滿洲郵政今日の基礎を築き就中行政權移讓には複雜多岐なる郵政接收に敏腕を振ひ些かの動搖をも來さしめず極めてスムーズに難問題を處理した功績は特筆大書すべきものがある、今功成り名遂げ近く新京に居をトして來住する筈であるが今後は新方面に活躍するものと見られてゐる

全滿に差伸べる 滿赤の仁愛の手

舊年末週間に＝施療班の活躍

政府の民生振興策に呼應して僻陬地或は全滿細民の醫療救護に劃期的施療施藥計畫を樹立してゐる滿洲赤十字社では昨年度巡回施療卅五班、施藥九萬七千餘個に對し本年度は施療卅九班施藥廿五萬個を配付全滿隈なく仁愛の手を差伸べることとなつたが、新年度の初救護として廿三日から一週間滿系歲末同情週間に當り全滿各支部毎に委託診療所を開設細民に對して無條件で診療券を配付醫療救護に努めることになつた

なほ新京市內の委託診療所は富士町＝同仁、三笠町＝濱田、東四馬路＝東洋、大馬路＝錦昌、同義和謙、永春路＝大平、東三馬路＝日新の七醫院の外廿九日から四日まで和順警察署內に赤十字出張診療所を開設する

農村負擔輕減 交易手數料を全廢

交易制度は農事合作社の活動と並行し農產物の交易場として農民の利益のために活動して來たが、政府は農民の利益を一層確保する上から檢查交易手數料を一月二十日より廢止し、これを政府及び特殊會社にて負擔することになつた

なほ交易制度は興農合作社の設立要綱の趣旨に基いて蒐貨の終了する七月一日より廢止し、現在の制度に代るべき制度を廢止期迄に考慮する筈である、この外政府は農民の利益を考慮し現在の麻袋輸入價格の昂騰にも拘らず、現公定價格を維持することになり農民穀物賣却手取價格の增加に資することとなつた

省教育首腦會議

滿洲教育會では廿三、四兩日午前十時から軍人會館に各省教育會事務擔當者會議

大相撲取組（八日目）

山陽山　藥師山　國光
錦華山　雷門　陸奥錦
八幡錦　加古川　增位山
白鷺　立田野　藤川
嶺驥　番神山　照錦
富田濱　武ノ里　布引
宮錦　備州山　二瀨川
双見山　陸奥里　若浪
清美川
三船浪

中入後

錦谷　倭岩　佐渡島
小島川　幡瀨川　桂川
四海波　相模川　櫻錦
九ケ錦　鯱ノ里　富士嶽
大邱山　一渡　出羽湊
松浦潟　青葉山　小松山
神東山　藤ノ里　大和錦
磐石　佐賀花　金湊
綾若　肥州山　笠置山
源氏山　大潮　鶴ケ嶺
五ッ島　松ノ里　綾昇
巴潟　玉ノ海　照國
鹿島洋　安藝ノ海　駒ノ里
名寄岩　旭川　羽黒山
前田山　龍王山　男女ノ川
楯甲　双葉山　大浪

やまと號歸還の途へ

【ローマ十六日發國通】日伊親善機やまと號は十六日午前八時十分リットリオ飛行場を出發歸途についた

【アテネ十六日發國通】十六日朝ローマ發歸還の途についたやまと號は同日午後零時十五分アテネに安着

鍼灸按師組合總會

新京鍼灸按師組合では昭和十五年度豫算總會を十五日午前十一時より祝町太子堂に於て開催、左の通り役員の改選を行つた

組合長 後藤十郎（將軍堂）副組合長 河村一（九州堂）會計 闞新六（蘭光堂）評議員 星野俊明、瀨川幸彥、山崎日出男、佐藤近、理事長 闞健三 理事九名

……を開催、新年度總事業の指示を行ふ

△指示事項＝一、七年度豫算に關する件 二、七年度事業計畫に關する件 三、會職員人事取扱に關する件

△諮問事項＝一、機關雜誌の普及方策に關する件 二、教科用圖書事務取扱に關する件

小谷總務廳文書科長

總務廳大臣官房文書科長小谷綱吉氏は十六日午後二時三十分新京驛發列車で熱河省方面視察のため出發したが來月五日歸京の豫定である

蒙古政府駐滿代表來社

蒙古聯合自治政府駐滿代表部事務官岸川兼輔氏は小澤屬官とともに十六日午後着任挨拶のため來社

あす（十八日）

▲全滿中等學校體育講習會於敷島高女午前十時より
▲滿鐵防諜週間講演と映畫會 於西廣場滿鐵クラブ 午後七時より
▲土用▲庚申▲初觀音

あすの歷史

▲御歌會始（明治二年）
▲江戶の振袖大火（明曆三年）
▲陸海軍大編隊西安を空襲す（昭和十四年）

今晩の放送

▲七・三〇（東京）國民歌謠 英靈讃歌▲七・四〇（東京）講演「列强の工業力」經濟學博士竹內謙二▲八・〇〇（東京）ラヂオドラマ 沈靜の幼時（平山俊子他演出關口次郎▲九・〇〇（東京）連續講談（下）次郎長本傳（秋葉の仇討）神田ろ山

美しき白人の女を逞ましくもいとむつけき黒ん坊がまさに抱きすくめ唇を奪はんとする場面を畫きし「夢」と題するフレンチ、グロテスクのセクジュアルな繪の下であるから妙なのである▼「僕はね、セックス・デザイヤーが起ると君の顔を見る事にしてゐるんだ、君の顔を見ると穢はしい慾念も何も消え去つて淨らかな氣持になる事が出來るんだよ良いね、全然、宗教だね」と言ひ乍らかたへににつと謎の微笑をたゝへゐる麗人に見惚れ乍ら言ふのである▼恰もプラトニック・ラヴに憧れる十五六の少年の様な繰り言を洩らす人は年の頃四十一二なる映畫界の大立物、言はれし人は「まア大變ね」と月並みないやらしき事を言ひもせず微笑み乍ら唯深き湖心を思はせる様な靜謐さを保つてゐるばかり▼會話だけ聞けば歯の浮く様な事が、男の言葉が次々と洩らされるけれどその實は言ふも至極自然ならば聞いてゐる方にも何んの氣取りも感ぜしめぬ▼「日本には男の膝へひざまづく女があつても男の方からひざまづける様な女がゐないんだね、處が俺は初めて新京で心の底からひざまづける女を發見したんだ、此の女こそ俺の宗教である」と尚も言ひつゞける、その聖母マリヤなる人はバー・ロータリーにその人ありと知られたる、お京さんと言へる人とか聞けり▼さるにしても、その様な戀をしかけられて煩悶せし聰明なる乙女子が、後にその男に接吻を迫られて、持ちし鞭にて男の顔に火の如き一撃を與へ、歸りてより「ああ我、彼のフランスの國にて語り傳へられし半處女に非ずや」と半處女に非ざることを證明せんが爲に決死の結婚を選ぶと言ふ岸田國士氏の名作「鞭を鳴らす女」のヒロインの如き、心の淋しさをその謎の微笑の中に秘めるや否や▼宗教お京さんの心中は知らず……

"共産"宣傳に演劇團體利用
毛澤東の妻、再び舞臺へ

【上海十五日發國通】華やかな女優の生活を捨てゝ左翼鬪士の懐に飛込み中國版「赤い戀」と喧傳された中國共産黨の領袖毛澤東の新夫人藍蘋が最近黨及び重慶政府の密命を帶びて上海に到着し莫大な機密費をばら播いて暗躍中であるといはれる、彼女の來滬の目的は上海共同、フランス兩租界に住む中國インテリ青年男女を觀客層とする數多の新劇團を金力で買收「中共聯盟抗日」をスローガンとする一劇團を組織し汪精衛氏の新中央政府樹立運動妨害の側面工作たらしめんとするにあると云はれるが、實際は最近反共建國の旗印を掲げる新中央政府樹立運動の本格化に伴ひ、上海インテリ青年男女の心が漸次共産黨を離れつゝある現狀に極度の焦慮を示してゐる中共苦肉の一策であることが明かで

彼女が既に買收に成功したと傳へられる劇團は「曉風劇團」「中華劇社」及び「中國旅行劇團」の三社であるがこれ等は何れも元來左翼傾向のものとして知られた劇團であり之等に對し今更乍ら中國側から多額の金を播かなければならぬと云ふことは既に上海市民の心理が全く左翼劇から離れてゐる現狀を如實に示すもので新たな左翼劇團を組織しても到底人氣はつくまいと見られ結局一回も公演せずに解團する位が落ちであらうといはれてゐる

映畫法による技能登錄審査
規定及び役員決定

【東京國通】映畫法の誕生によつて斯界の淨化と向上のため監督、俳優、撮影技師は全部登錄を受けなければならぬことになつたが、昨年十月一日現在またはそれ以前に職業としてやつてゐたものは大體いゝとしてそれ以外はまづ技能檢査を受け資格檢定を經ねばならぬことになり、その審査一切を任せられた財團法人大日本映畫協會では審査方法審査委員その他につき研究中であつたが内務省と打合せの上十五日その規定を發表した、これによると技能登錄を受けやうとするものは履歴書その他一定の書類を揃へて映畫協會に提出、技能審査委員會で審議した上、必要を認めれば演出（監督）、演技（俳優）、撮影の三部門に分けて考査を行ひ、合格者には協會が技能證明書を出し内務大臣の許可を經て登錄することになる、しかもこの登錄は品行が惡かつたりした場合は直ちに取消されるこはいもので運用如何によつては映畫製作業者の向上に大いに寄與するものと期待されてをり、最初の委員會も左の如く編成され直ちに活動を開始することゝなつた

委員長＝内務省警務課長水池亮、委員＝同課事務官館林三喜男、渡邊捨雄、内田吐夢、牛原虚彦、島津保次郎、五所平之助、木村莊十二、藤野秀夫、大河内傳次郎、小杉勇、片岡千惠藏、清水將夫、横田達之、碧川道夫、杉山公平、三木茂、三木稔、田中英三、今日出海、田中榮三郎

△鬼あざみ△　新興映畫、羅門光三郎、市川男女之助、淺香新八郎、國友和歌子の主演する映畫で、權勢金力を嫌つて馬子に身を落した小關源藏が、母への孝養と眞心の武士道を貫く物語り、村上浪六の原作で波多謙治が脚色、森一生が演出に當つてゐる、銀座キネマ十九日封切

雑音

內地では映畫法實施と共に文化映畫の氾濫となつた、滿洲もこの影響を受けてぼつ〳〵姿を見せてゐる様である▼時間つぶしの下らないアトラクションよりも良き文化映畫がどれだけ有難いか、映畫館よ、どしどし上映して（その際廣告から抹殺しない様に）「愛染かつら」以外は映畫でないと思つてゐるミーちやんハーちやんを教育して貰ひたい▼但し氾濫と共に愚作の續出も困る狀態だ、先日帝都キネマで上映した「スポーツの一年」字幕を見た時は昨年一年間のスポーツ總決算かと喜んだが、寫し出されたのは何と各月毎にスキー、野球、ラグビーと一つづゝはめこんでそれらの運動を行つてゐる場面を續けたに過ぎない代物、いさゝか呆れた▼ついでに「滿映ニユース」に一言、トツプタイトルと音樂が次から次へと變るがありや何んのためか、これはこる程氣障さが目につくどうもかなはん、もつと素直な物をちやんと定めてせめて三ケ月か四ケ月位續けてほしいものである

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一ヶ月一圓 一部五錢
廣告料 普通一行 一圓五十錢 特別 同 二圓五十錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 和波薫
印刷人 水越内之介

全生產部門に對する石炭供給量確保
本年度物動計畫重點

柏村產業部次長

日滿互助關係再强化を期し長期物動計畫時代に入つた滿洲國の根本方針を決定するため曩に東上した星野總務長官は目下日本側政府當局と對日資材並に資金獲得につき鋭意交渉中であるが、同樣問題につき對日折衝に當つた柏村產業部次長は大體成案を得、長官より一足先きに十一日歸任し、日本側との交渉結果に基き滿洲國本年度の物動計畫運營の具體策を練つてゐるが、本年度物動計畫の基本的問題として先づ全生產部門に對する石炭の供給量を固めこれに依つて各種生產物資の確實なる數量を決定するといふ最も合理的且實際的な物動計畫の運營を期し不要、不急產業への石炭の割當てを引締めると同時に、全產業開發の基礎部門である石炭の積極的なる先行開發に乘り出し、これが增產のため、生產資材の加急的優先供給、經營形體の合理化、全滿炭鑛の重點的開發に全能力を傾到し、昨年度物動計畫が出炭の不調に依り全產業部門に計畫變更或は深刻なる影響を與へたるが如きことなき樣萬全を期してゐる、なほ石炭の割當は重點主義で行くこと勿論であるが既設のもの或は近く完成する設備を有するものにして石炭の配給停止或は削減に依り大きな打擊を受けるものについては相當考慮し、專ら新規計畫を押へるといふ方針を持してゐる

肥料問題の解決も
石炭量に重大な鍵

日滿支を通ずる農產物增產計畫は焦眉の急とされ、日滿一體化の下に之が應急對策を樹立しつゝあるが、これに要する肥料に就いては加里、硫安を中心とする無機質肥料が輸入その他石炭等の關係から生產數量に制限を受けるに至り結局豆粕、緑肥等有機質肥料の要求增大を來し日本側に於ては滿洲より豆粕供給年間百七萬トンにては到底需要を充し得ず、曩に寺田肥料統制課長が來滿し政府と折衝の結果

要求量の二百萬トンは供給し得ざるも供給時期を早め極力要求に副ふべく、また硫安に就いても滿化よりの對日供給には努力する旨の協定を結ぶに至つたが

大豆粕、硫安ともその生產量は石炭の供給如何のみにかゝつて居り石炭の現況を以つてしては油房、滿化等の生產等も制肘されるのは必然であり肥料問題は增產計畫の前途を卜する重大な鍵として頗る重要視されるに至りこれが配給方針確定とともに緊急對策樹立が要望されるに至つた

統制外農產物價格 公定要望さる

滿洲農產物增產計畫遂行については五ケ年計畫或ひは昨年十月開催の興亞食糧會議の要請に基く米穀、小麥、主要糧穀等食用農產物を中心とする應急增產對策を樹立し作付期を前にして鋭意實行準備に着手しつゝある、然るに一方においては大豆をはじめ米穀、主要糧穀をはじめ統制圏内の各農產物は公定價格を實施されたものゝ種々の關係、特に蒐貨機構、價格の點に關する問題を中心として各作物とも出廻り圓滑を缺き殊に統制外たる稗、喬麥等雜穀は異狀なる値上りを來し統制外農產物に對する適當なる處置が要望されると共に時恰も農產物遂行の急なる折柄でもあり作付等に及ぼす影響が憂慮されてゐるが、これが對策として一日も早く來年度農產物價格を決定すべしとの輿論が强く擡頭して來た

農產物價格の決定は直ちに作付に影響するところであり遲くも春耕貸款前迄に全農產物を網羅する價格公定委員會の如きものを構成し、有機的價格の決定が爲されるよう農民側、一般消費者側よりも强く要望されてゐる

三寒四温

パアル・バックの「戰へる使徒」を讀んだ人は、主人公アンドリウのひたむきな獻身的傳道生活に、いろいろな意味でうたれたことであらう▼ところがアンドリウに似た傳道者は決して少くないのである▼この滿洲國内にでも、各派の牧師や、ミッションスクールの教師達の間には、全くこの土地の人になりきつて、傳道や教育を心から天職と心得、職業と觀じて、身も心もこれにさゝげ、樂しんで道を行つてゐるやうな人が少くないのである▼彼等ヨーロッパ人やアメリカ人の傳道者達の、その本國教團からうけてゐる俸給は、決して多くないさうで、たいてい月三百圓から、最高四百五十圓ぐらゐに止まるといふ▼もつとも夫婦共かせぎも多く、妻は月百圓内外で教師などをやつてゐる者あり、また家族手當或は子供手當として、一人につき年三百圓ぐらゐの支給をうけてゐるといふことだ▼それにしても、彼等の本國における生活にくらべて、あらゆる點で不便不自由なことはいふまでもないから、これ位の給料は決して多いとも、ゆたかであるとも云へないのみならず日系の官吏や會社員の中幹部にくらべても、むしろ少い方である▼しかるに彼等滿洲に居る西洋人の生活の内容や態度は、大ていの日本人よりはずつと豐かに、落ちついて居り樂しんでゐるやうに見えるのは、われ〳〵の大いに考へかつ學ぶべきことではあるまいか▼教義と信仰以外にほとんど何の力も手段ももたない彼等は、人情も風俗も、ひどく違つたこの滿洲に來てしかも可なりな田舍に入つて、默々營々として、その土地の人の心田の開發に當つて、着々として成績をあげてゐるのである▼第一にかれらは例外なしにこの土地のことばに通じてゐる▼第二に少しもゐばらないで、心から人々につくしてゐる▼その結果は、單に宗教上の信仰だけでなく、その傳道者や教師その人に對する深い信頼をかちえるにいたるのだ▼さういふ實例を拾へば滿洲國内にでも、決して少くないのである▼或る人は東亞の新秩序の精神的工作の重要なる對象の一つは、支那滿洲などにおけるミッションスクールの問題だといつた▼キリスト教會及びその經營にかゝる學校の問題は、それらの機關の國際政治的ないろ〳〵な考慮を別としても、眞東洋精神または新東洋意識の樹立普及といふ點から考へても、なるほどまことに重要なことに違ひない▼しかし、これを單に權力や政策の力だけでどうかしようとすることは、思はざるの甚しいもので、へたをするとかへつて逆効果を生むおそれがあるのである▼われ〳〵はほんたうに東洋人の思想、信仰を歸一すべき、精神目標を確立するとともに、特にそれの傳道者、殉教者にならねばならない▼しかるにいまのお互は省みてはたして如何?▼各派佛教などは殆んど内地へ專門、それも葬式專門といつても過言でなく、新たに滿人の中に入つて彼等の魂をとらへやうとする努力さへあまり行はれてゐないではないか▼また官吏、協和會職員、學校教師等の中にも、ほんたうに打ちこんで、おのれを忘れて滿人の中に入つてゐる者はまだ〳〵多いとはいへない▼滿洲の自然的環境のわるいこと、氣候や風景のあらいこと、文化施設がなくて不自由なこと、月給が少いことなどをかこつたりそれにかまけたりする者が何と多いことよ!▼さうでなくても、ひたすらに地位の向上、立身出世に血眼になつて、ほんたうに仕事を樂しみ、この大陸日本建設の聖業に參加せしめられたことを感謝する底の人士が至つて少いのではないか▼日本人は功をあせることなく、じつくりとこの國に人生をうちたて、樂しんで生きて行くことを工夫しなければならない

東邊道採炭計畫
愈よ本格的開發へ

東邊道地下資源の開發は康德五、六兩年の準備期を經て本年度より愈よ本格的遂行期に入るが東邊道開發會社では鐵鑛及び石炭の增產に重點を置き之が大增產を期することゝなり目下勞力資材、電力、運輸の各方面の事情を綜合して本年度事業計畫の審議を行つてゐる、特に日滿兩國の現狀に鑑み同地域に豐富に埋藏する製鐵用炭の增產が期待されるが本年度の各採炭所の事業計畫は大體鐵廠子三十萬瓲、五道江三十萬瓲、八道江三十萬瓲、樋荷溝十萬瓲、合計百萬瓲にのぼるものと見られる

六年度の豫定計畫四十萬瓲は種々不利な條件の下で殆ど一〇〇％に近い成績を收めてゐるので本年度は通化勞工協會支部との協力による勞力問題の解決、運輸施設の整備等によりこれが完遂が期待されてゐる

特に本年度の重點をなすと見られる八道江採炭所林子頭炭田は最近新たに發見された優良炭田で埋藏量も六千六百萬瓲（從來八道江の全埋藏量は一千五百萬瓲と推定）は確實といはれ昨年末鐵道の開通もあり本年度の出炭は豫定計畫卅萬瓲をはるかに突破するものと期待されてゐる

議會再開三十一日
議事は一日から

【東京國通】休會明け議會再開問題は政府の希望により十七日衆議院各派交渉會で協議の結果、政府側の希望を容れて來る卅日まで休會を延期し卅一日より再開する、但し同日は定例本會議日でないため實際上議事は行はず二月一日本會議を開催、同日より事實上再開することを申合せたが、正式には來る廿二日休會明け議會を再開、院議をもつてこれを決定する事となつた

【東京國通】休會明けの議會は來る卅一日より再開することゝなつたが同日は本會議定例日でないため米内新首相の施政方針演説並に有田外相、櫻内藏相の外交並に財政演説は二月一日の本會議劈頭に於てこれを行ふことゝなつた、なほ明年度一般豫算は卅一日再開當日衆議院に提出する

對新政權支援方策
近く中外に發表せん

【東京國通】新内閣は十六日の米内首相の第一聲において支那事變處理は既定の方針に則り支那新中央政府の成立發展を全的に支援すべき旨確言しこれが成長展開に向つて積極的支援を與ふべき決意を明示したが政府は來る十九日新内閣による第一回興亞院會議を開催南京における興亞院連絡部長官會議に出席、歸京の柳川興亞院總務長官を迎へて詳細に現地の報告を聽取したる上新政權に對するわが方今後の方策ならびに右を中外に闡明する方法についても協議を重ね、近く何等かの形式をもつてこれを發表することゝなつた

首相、新聞社側に協力を要望

【東京國通】新内閣と廿一日會との懇談會は十七日午後四時半より首相官邸に於て行はれ新聞社側より朝日、日々、讀賣、報知、國民、中外、都、同盟等各會員卅餘出席、米内新首相より政府は時艱の重大なるを認識し人心の動向を察知し事前にこれが對策を樹立しその遂行に當る方針であるから御協力を願ひたい旨を要望、新聞社側よりこれに協力すべき旨を答へ懇談の後同五時散會した

内務首腦部 近く更迭

【東京國通】兒玉新内相は大達次官、池田警視總監、本間警保局長の辭意强固なるに鑑みこれが後任につき木戸元内相、廣瀬法制局長官の意見を求め人選のうへ一兩日中に閣議に附議決定することゝなつたが目下有力視されてゐる顔觸れは左の如くである

内務次官には東京府知事岡田周造、元警視總監早川三郎の兩氏有力、警保局長には前警保局長安藤狂四郎、土木局長山崎巖兩氏有力、警視總監には齋藤樹、萱場軍藏の兩氏最有力である

司法次官後任

【東京國通】岩村司法次官の檢事總長就任に伴ふ後任は長崎控訴院長三宅正太郎氏に交渉受諾のあり次第決定のはずである、また長崎控訴院長の後任は大審院部長久保田美英氏に決定するものとみられる

東京下關新幹線 增設正式決定

【東京國通】東京、下關間新幹線增設は十七日の鐵道會議で正式に決定した

人事往來

▲下田勝久氏（旅順高等法院）十七日來京ヤマトホテル
▲藏本英鶴氏 同
▲奥田一郎氏（岡田組）ミクニホテル
▲中村三郎氏（開原豐隆洋行）同
▲藤飯三郎左衛門氏（滿洲輕金屬取締役）同
▲玉置忠夫氏（福昌公司）同
▲大本譲一氏（大連銅鐵商）同
▲齋藤謙氏（交易特產纖維工業所）同
▲杉岡守一氏（滿鮮杭木會社）同
▲高橋文太郎氏（昭和製鋼）同
▲太田長四郎氏（官吏）國際ホテル
▲大村清次氏（會社員）同
▲郡司金次郎氏（帝國自動車重役）滿蒙ホテル
▲佐藤養吉氏（土建業）同
▲森川昇二氏（滿洲圖書會社）同
▲辻三郎氏（江少株式會社）同
▲高木佐吉氏（奉天金鑛製錬所長）同
▲佐藤長次郎氏（ハルビン競馬倶樂部）同
▲寺田政雄氏（會社員）同

米内内閣の勢揃ひ 初閣議後記念撮影

遂に大戰鬪展開！
國共紛爭愈よ擴大

【太原十七日發國通】地盤爭奪、民心獲得を繞り熾烈な抗爭を續けて來た山西省内の國共兩軍は昨年末以來實に十數回に亘り武力衝突を展開しその成行きを注目されてゐたが、十六日の情報によれば去る四日より五日間に亘り兩者の間にかつて見ざる大規模な戰鬪が行はれ双方莫大な死傷者を出すに至つたことが判明した

即ちこれによると嵐縣南方地區に在りし賀龍麾下共產軍第百二十師第三十五旅（旅長張宗遜）の六千に對し去る四日白濡清麾下山西騎兵第一軍第一師（師長續靖夫）傅作義麾下第三十五軍の一部及び孟憲吉麾下山西第十九軍の一部より成る合計七千の國民聯合軍が突如攻擊を加へ遂に事變以來最大の戰鬪を展開八日に至り終熄したが

この結果國民軍の死傷者は三百餘に達し共產軍も又八十餘名の犧牲者を出すに至つた

高城鎮（西大別山頂上）占據
湯軍に再度の大打擊

【漢口十七日發國通】隨縣北方西大別山系の峻嶮に據る孫震軍に對し斷乎包圍殲滅の火蓋を切つたわが軍は十六日正午過ぎ百二十二、百二十四兩師約三千を粉碎して敵前進據點萬家店を一氣に蹂躙したのち息をもつかず進擊を續け、王家山、眞武山等標高一千メートルに垂んとする峻峰地帶を突破して同日薄暮敵蠢動據點たる西大別山頂上の堅壘高城鎮に突入し感激の日章旗をうち立てた

【漢口十七日發國通】十六日夕刻行動を開始後僅か卅時間にして卅キロの嶮を突破し電擊の如く敵蠢動據點高城鎮を占領したわが川俣、愛甲、山口、澤山、鎮殿各部隊は肌を刺す寒風を衝いて北方に雪崩れる敵主力を急追中である、萬家店、高城鎮四圍の陣地に堆高く積まれた敵屍體によつて同地區蠢動の敵は孫震軍のほかに湯恩伯麾下第十一、十、百九十三各師も出擊し來たつてゐることが判明した

さきの襄東會戰において潰滅的打擊を受けた湯恩伯軍は再び殲滅的打擊を受けたわけである、寒冷激しい山岳地帶は數日來の氣溫低下で寒氣凛烈を極めてゐるが、わが軍の士氣は衝天の概がある

李品仙麾下の數ケ師潰走

【漢口十七日發國通】わが柴田、鍛治川、長谷川各部隊は去る十日來安陸北方六キロ陽梓鎮附近に出擊、蠢動中の李品仙麾下の廣西軍百七十三師以下數個師を猛攻中であつたが十三日敵を北方大行山脈中に潰走せしめた十日より十三日に至る四日間の戰果左の通り

敵遺棄屍體一、一七四、鹵獲機關銃二一二

龐軍を潰滅
壺關西南輝く戰果

【太原十七日發國通】大岳山脈の要衝壺關西南方地區にありし龐炳勛の第四十軍麾下第百六師及び第三十九師ならびに獨立騎兵第十四旅の合計四千五百はわが西田、青砥、田原、笠原各精鋭部隊破竹の攻擊に一溜りもなく覆滅され滿身創痍となつて南方に潰走するに至つたが、十二日朝攻擊開始以來十五日まで四日間における綜合戰果は左の如くで、久しく敵匪の跳梁に委ねられてゐた同地區一帶はこゝに再び朗色を取戻すに至つた

△敵遺棄死體四〇、捕虜三△鹵獲品＝重機一、同彈藥一九〇〇、輕機六、小銃三八、同彈藥三六〇〇手榴彈一〇三七、その他多數

桐郷、靈安を占領
敵第六十二師三方面より包圍

【嘉興十七日發國通】敵第六十二師を殲滅すべく進擊中の皇軍精鋭各部隊に呼應して〇〇部隊の中川部隊は昨十六日早朝勇躍行動を開始したが、右翼部隊は廟後村において約百の敵を擊破同日夕刻桐郷に突入した、また中央進擊の部隊は屠甸市東南方において約百の敵を邀擊、續いて屠甸市西南方に於て輕機を有する約二百の敵を殲滅、同日夕刻東油車港（桐郷東南六キロ）に進出、左翼部隊は大同濱附近に現れた約三百の敵及び小里橋（靈安東西三キロ）附近に反擊し來つた迫擊砲を有する約五百の敵をそれぞれ擊攘し同日夕刻靈安を占據した

社說

新內閣の外交方針

米內新首相が十六日記者團に語つてゐる一問一答の內容には注目すべきものがあつたと考へられる。首相は、新內閣は政治に對する信念の基調を何處に置くかといふ問ひに對して、現下時局の要務は事變處理、國際問題、國內問題の三問題を最も重要なるものとするこの三者が鼎の足の如くに揃つて行くことが肝要である、政府はこれを調整し安定せしめて行きたいといふ意味のことを語つてゐる。

まことに現下時局の大問題といへば事變處理を中心とし、これと相關聯する國際問題並びに國內問題を緊要とすることは明白であるだが、國際問題と一口に言つてもその內容には色々のものがあり、そしてまたその對處の方法には樣々のものが存するのである。大事なのは國際問題に對していかにやつて行くかといふことなのである。首相はこの點について、外交の基調は自主的立場を堅持するといふ基本方針を語つてゐる。そして具體的には對英米ソ聯關係調整について前內閣のやつて來た方針を繼承しとは國境問題の解決から始めて行くと述べてゐる。箇紛爭の原因を排除し、ソ聯明に新內閣の外交方針を述べたものと言ふことが出來るであらう。

同じ日に有田外相も外交方針について語つてゐる。そこでは首相談の意味を强調して、支那事變處理に專念する一面あくまで自主的立場を堅持しつゝ第三國とも國交關係を調整して行く對米關係も前內閣の方針を踏襲し、兩國關係の正常化をはかる、通商條約の善後對策を講じたい、揚子江の開放も自主的見地から實行する、支那に於ける日米間の諸懸案も解決すべきものは解決して行く、米國が日本のこの公正な態度を正當に評價し建設的精神を以て日米關係の正常化に向つて來ることを期待する、ソ聯に對しても友好關係の樹立をはかる、懸案一掃に努力して行きたい、國境確定の如き困難な仕事であるがこれを通じ兩國友好の精神を疏通するに至るならば一片の不侵略條約にも勝る效果をあげ得よう、對英關係も改善の日の近いことを信じてゐると述べてゐる。種々の問題に觸れて、これに對する原則的態度は明かにしてゐることが知られるのである。

われらは今後に於いて事實の上に斯うした方針方策を擧げて行くことを望むのである。それにつけても國民をして知らしめ協力せしめることの肝要なのを思はざるを得ない。

東臺城附近の敵を空軍協力下追擊
嚴寒の峻嶮を征服

【石家莊十六日發國通】元氏西方東臺城附近に蟠居して石門(石家莊)西南方地區を荒し廻り暴虐の限りを盡してゐる侯如林軍三千の徹底的掃蕩を決意したわが深田、伊藤、長澤、中村、得江の各部隊は十四日夜半南秀林(井陘東南方十五キロ)南同治(石家莊西南方十五キロ)固村(石門西南方)山行(元氏西南方十八キロ)の線に一齊攻擊を開始し肌をつんざく嚴寒の峻嶮を克服しつゝ包圍圈を縮小し十五日拂曉東臺城附近の敵本據間近に迫つて一齊に敵腹背を衝いた敵は鹿鐘林の河北民軍遊擊隊に屬し天嶮を利用して陣地を構築し附近一帶を地盤としてゐたものであるが共產第八路軍の進出以來兩者の軋轢日に日に激化し隨所に兩軍衝突を惹起してゐた最中に今わが軍の攻擊を受け周章狼狽その極に達し四分五裂或は谷間に入込み山路を傳つて右往左往し西に南に潰走するを陸の荒鷲杉本部隊は折惡しく曇天で密雲低く垂れこめた惡條件にも拘はらず極度の低空飛行を敢行潰走する敵を隨所に捕捉、早朝から夕刻まで全機間斷なく巨彈の雨を降らせた、又わが地上部隊の一部は西方より前進中の得江部隊と協力し一擧に殲滅を期してゐる

信陽、隨縣間を猛攻

【漢口十六日發國通】わが軍は十五日を期し信陽隨縣の中間の峻嶮地帶に據る敵殲滅の火蓋を切つた、同地區は曩の襄東會戰に於て湯恩伯軍が枕を並べた宿怨の地であり、敵は舊臘の冬季攻勢に對し遊河(信陽西北方十七キロ)及び長臺關(信陽北方卅キロ)の兩地點より孫連仲軍の卅、卅一、四十三の四ケ師を以て出擊し襄東會戰の雪辱戰を挑み劉汝明軍に屬する百十九百にても二千二百に上る甚大なる打擊を受けて潰亂し敵は愈よ躍起となつて再度大軍を同地區に集結し蠢動を開始したものであるが又してもわが方の猛擊に早くも崩壞し始めた

石灣鎭で敵百五十を潰滅

【杭州十六日發國通】わが田村部隊の川島中尉は部下○○名及び綏靖隊○○名を指揮して十五日朝○○を出發、上莫鎭附近を掃蕩しつゝ余大村附近に至るや五河涇方面より來た敵數十名と遭遇、これを擊破したのち石灣鎭を西南方及び西北方より包圍急襲し城內にあつた敵第六十二師、第三百七十二團第一營第二連の約百

南寧西南の敵五百を擊退

【南寧十六日發國通】わが○○部隊は十六日早朝南寧西南方十二キロの山地、潭に於て迫擊砲を有する約五百の敵を發見、直にこれを攻擊した多大の損害を與へた後西方に擊退した

近間部隊急襲

【石家莊十六日發國通】近間部隊は十一日順德東方十三キロ北長附近において約八十の敵を急襲これを殲滅した敵の遺棄死體一六、捕虜四四、鹵獲品多數

日系巡查增員 工部局へ要求

【厦門十六日發國通】鼓浪嶼問題解決に關する協定中に明記された日系巡查十名採用の件は鼓浪嶼工部局豫算の改善を見るまで一時延期となつてゐたが昨年十一月臨時納稅者大會を開いた際新たに二つの稅目が設けられこれにより財政は著しく改善を見ることゝなつたのでわが方としては當然今年度豫算に計上を見るべきものとして同參事會においても日本人參事會員によりこの點を強く主張し來つたが去る八日の抗日テロ事件以來愈よこれが取締りのため日系巡查增員の必要を認めたので福田インスペクターよりも警察の立場上から警視總監宛その旨意見を提出中である一方右豫算審議は十五日夕刻より開催したが內田厦門總領事は前にスコップ參事會長に對し之に關するわが方の要望を傳へたが右に對する工部局側の態度は頗る注目されてゐる

眞情大義を說く
汪氏より蔣への通電

【上海十六日發國通】汪精衞氏は十六日重慶の蔣介石に對し媾和すべき旨提言せる通電を發したがその全文左の通り【寫眞は汪氏(上)と蔣】

□　□

兆銘一昨年十二月廿九日日本の近衞聲明に基き日支關係を調整し東亞永遠の和平を確立すべき旨建議したるも不幸採納せられず、しかれども兆銘は

諸同志 となほ艱難を厭はず、犧牲を惜しまず和平運動に努力するとゝもに日本の朝野と誠意を披瀝して和平の方案を討議し、以て過去の紛糾を一掃し將來の光明を實現せんことを圖れり現在の如き環境の下によく人をして滿足せしむべき和平の方案を得ること寔に容易ならざるはもとより知る處なるが、幸ひに日支双方何れも東亞の前途に思ひを致し、相互に讓步し和平方策案の基礎既に備はれるに至れり、これにより中國の得る處は啻に亡國條件に非ざるのみならず、この方案に從つて努力せば中國の獨立自由は確保せられ三民主義の建設又以て完成するを得べし、茲に於てか更に誠意を以て熟慮せる結果、先生に對して一言を呈せんとす、今や國內の情勢及び國際的環境は抗戰を繼續するも到底最後の勝利を得る望みなきことは先生の知る通りにして贅言を要せざるところ又全國の人民、和平を希望し居ること又先生の知るところにして更に喋々の說明を要せず唯だ和平を實現するには全國一致の體制を以て初めて迅速且つ普遍的なるを得べし、撤兵問題の如き中國人民はもとより日本軍の速かなる撤退を希望し居るが日本と雖も亦焉ぞこの儘長く兵を

國外に 勞せしむるを欲せんや然れども先生若し繼續抗戰を主張せば撤兵問題の解決は何處より端緒を得べきや殊に經濟建設の方面よりみるに今日國民は既に窮乏し財力もとより蕩盡せりと雖も今の時に停戰媾和せば國力民力の恢復はなほ容易なるべし、若し然らずしてこの儘消耗を繼續せば民力は全く消失、國力これに從ひ低下し經濟建設の如き又施すに由なかるべし、兆銘救國に對しては夙に決心を有するをもつて若し先生終始固くこれを拒絕するにおいては兆銘これを顧慮する能はず、勢ひ必ず先づ全力をもつて局部的和平を講じ而して全面的和平に到達するの途を選ぶの外なし、先生若しよく國命民生をもつて重しとなし、この際毅然として停戰媾和し、近衞聲明の原則に基き以つてその具體的實現を求めらるゝにおいては即ち兆銘及び諸同志は必ずよく先生と協力協心して全國の和平を速かに實現せしむべし直してこれを言へば國家民族の存亡、禍福實にこれにかゝるなり、現在先生重慶において大權を一身に集め和戰の

大計は 先生の一言をもつて決し得るの地位にあり、故に先生に責むるところ重きが故に先生に望むところ又厚し、敢て冒瀆を避けず腹心を布く、垂察を賜らば幸甚なり

歐洲動亂と印度の動き
(一) 追ふソ聯、追はれる英

一

今次歐洲動亂の進展につれて新たに印度がその渦中に卷きこまれんとしてゐる、印度はイギリスの殖民地として歐洲情勢が逼迫するや直ちに英本國援助のため戰爭準備を餘儀なくされ、かつ英國の對獨宣戰布告と同時にその對戰準備は進行した、併しこれに對しては第一次歐洲大戰に當つて英本國を大いに

援助 しながら逆に裏切られた印度國民は頭から反對してゐる、一方ドイツは對英和平工作が不調に終るや、全面的にこの印度民衆の反英運動を使嗾して英國を挫かんとし、更にソヴイエトは獨ソ不侵略條約並に日ソ停戰協定の成立によつて專ら帝政時代以來の懸案たる南下政策をこの機において再現せんとし、英國にとつては印度への脅威は二重、三重に加へられるに至つた、元來印度は英國の弱點といはれてゐる、といふのは印度は英本國から遠隔の地にあり、英國駐屯軍は殆んど數ふるに足らずしかも印度民衆の反英運動はこの數十年間慢性的症狀を呈してゐるからである、英國はこれまであらゆる欺瞞と壓迫とをもつて辛うじて印度統治を續けて來た、しかも印度確保のためには周邊の諸國に至るまでその勢力を扶植したが、兎に角英國にとつては印度統治は甚だしく脆弱なものであるといひ得るそれにも拘らず英國は戰時物資並に軍隊補給を多く印度に求めねばならないのである、一方ドイツも戰時兵站線の

確立 並にドイツ民族の發展の爲にはどうしてもバルカンから近東を通つて(即ち3B政策の遂行)更に印度方面にも進出しなければならないし又ソヴイエトも所謂不凍港を求めて南下するとき歸着するところはペルシア灣から印度方面となる、こゝに歐洲動亂が擴大長期化するとき印度問題が當然國際的爭覇の俎上に上らざるを得ない所以がある、これまで英本國の繁榮の基礎をなしたともいひ得る印度の今後の動向こそはこれを國際的に見るとき非常に重大であるといはねばならない

二

「屬領としての歷史の長いこと、本國を富强ならしむる上に最も力のあつたこと及び面積人口共に頗る廣大な點に於て屬領中の屬領であり、植民地中の植民地である」といはれてゐる印度は現在四億に垂んとする人口を擁し、北米合衆國の半ばに達する氣候適順の風土に惠まれながら印度は依然として舊態を脫し得ないでゐる、一七五六年以來約百八十年に亘つて英國の支配下にありながら「貧困、無學、多產多死」は今も變らぬ印度の

事情 である、この「寶庫」印度に對し英國は如何なる統治をなしたか約百八十年の長きに亘つて英國の印度統治は幾多の變遷を見たが、其の間多くの發展を示した、統治主體も東印度會社から英國政府へ移り、政府は印度及び印度評議會を中心として統治政策を運用して來たが統治の目的は飽くまでも印度を英國資本主義の培養地、補強地として維持するにあつたその間表面的には印度を救濟しこれを政治的經濟的に發達せしめんとする政策は屢々とられた、併しこれら多彩な印度統治政策はいづれも英國傳統の異民族統治策—分裂の上に統治する—を根幹とし印度に於る自主制確立の阻止、英本國よりの分離抑制を根本目的として立案運用せられ所謂「印度人のための政策」は絕無であつた

併し第一次歐洲大戰以來これを契機として著しく促進された印度資本主義の發達は次第にこの統治政策に反應し、國民運動の熾烈化とともに特に政治分野における自主的色彩の濃化は最近急激な

顯著 さを加へて來た「英國のために」促進された印度における資本の蓄積と資本主義發達の必然性とは最近益す尖銳化する印度國民運動に强靱性と恒久性、發展性を約束するものに外ならないにもかゝる國民運動の消長は大英帝國の運命を左右する最大の鍵であり、英國の印度統治史即ち印度民族の抗爭史は現在において新段階へ進まんとしてゐる、今英國の印度統治史を簡單に見てみよう

國土計畫の目標
產業、人口、交通に重點

國土計畫策定に當つての主目標ならびに副目標と見られるもの左の如し

△主目標

一、產業立地
1、工業立地
2、農業立地
3、林野牧野地域並に漁場の決定

一、人口政策上の地域的配置
1、開拓地選定
2、勞働力配置
3、都市及び農村の人口配置
4、衣食住計畫

一、交通網計畫
1、空路及び空港の選定
2、鐵道網の決定
3、道路網及び道路種別の決定
4、內水航路及び運河計畫
5、海運及び港灣計畫
6、通信網決定

△副目標
1、都邑配置計畫
2、行政區劃の決定(省縣旗市の廢置分合)
3、厚生計畫(學校、病院、醫療施設の配置)
4、神社、寺廟、景觀地區の設置

委員會組織

國土計畫の審議策定に當るため企畫委員會の一部門として設置されるべき國土計畫委員會の構成は大體次の如く決定する模樣である

一、委員會は左の四分科會に分つ
第一分科會(產業立地)
第二分科會(人口配置)
第三分科會(交通計畫)
第四分科會(都邑配置計畫)

一、委員は企畫委員會の一般委員の外官民の有識者を指定し、なほ必要に應じ特別委員を任命し、幹事も右に準ずる

一、必要に應じ本委員會の下に地域計畫委員會を設置し、地方長官、關係地方官民及び本委員をもつて組織する

東亞建設の完成を祈念
張國務總理談

米內新內閣の成立に關し張國務總理は十六日午後三時左の談話を發表した

今回事變處理の重大時局に當り米內大將が後繼內閣の首班として擧國一致內閣を樹立せられたことは慶賀に堪へないところである、吾人は新內閣の成立により日滿不可分關係に基く兩國政治の具體的顯現、即ち產業五ケ年計畫及び開拓政策等わが國の重要政策が日本の理解ある協力の下に遂行せられ支那事變處理の完結と相俟つて東亞新秩序建設の完成せられんことを祈念して止まない次第である

穀粉會社創立

滿洲穀粉管理會社(資本金一千萬圓半額拂込、政府全額出資)設立については舊臘二十五日藤田總務廳次長以下の設立委員が任命され準備中のところ、十六日午前十時より軍人會館に創立總會を開催、藤田設立委員長以下柏村、神田、小平、奧平各委員出席し設立經過報告ありたる後會社資金拂込、定款案等を決定、左の役員が任命された

△役員(括弧內舊職)理事長奧平廣敏(粉聯專務理事)副理事長臧爾壽(齊齊哈爾法院檢察廳長)常務理事佐藤義胤(滿洲糧穀常務)理事加藤明(哈爾濱商工公會副會頭)同小松孝行(滿洲糧穀常務)監事王愓(元永吉縣長)

尙穀粉管理會社は特殊會社として原料小麥の一元的扱ひをなすことになり、これに伴ひ製粉聯合會は發展的解散をなし今月末より清算に取りかかる筈である

ソ、芬戰爭に中立法適用せず
=ル大統領言明=

【ワシントン十六日發國通】米國の對フインランド新借款供與を續つて中立法との牴觸が問題となつてゐるがルーズヴエルト大統領は十六日新聞記者團との會見において

米國政府はソ聯、フインランド戰爭が宣戰布告を伴はない戰爭であるのに鑑み、ソ聯、フインランド兩國に對して中立法を發動する意向はない

旨言明した、右はダナハー共和黨上院議員が議會に對してソ聯、フインランド戰爭に中立法を適用すべしとの決議案を提出したのに答へたものとみられる

ソ聯機三百機 芬蘭各地猛爆

【ヘルシンキ十五日發國通】フインランド軍司令部十五日發表によれば、カレリア地峽に於ける戰況の見るべきものは無かつたが東部國境地區に於ては活潑なる斥候戰が展開されたなほこの日ソ聯空軍は約三百臺をもつてアボ、ハンゴー、ソタンガ、ヴサ、ヘルシンキおよびラジヤマキ、ニツスマキ地方に猛爆を加へたが、何れもフインランド軍の反擊を受けて遁走した

ビ將軍の凍死體を收容

【ヘルシンキ十五日發國通】フインランド軍司令部は十五日スオルサルミ地區の戰場に於てソ聯軍第四十四師團司令官ビノグラドフ將軍の凍死體を發見收容した旨發表した

瑞典領に爆彈 ソ聯機投下か

【ストツクホルム十四日發國通】ソ聯フインランド戰爭を續りソ聯、スエーデン關係が微妙な折柄、ソ聯爆擊機八機は十四日正午頃突如ボスニア灣の西岸スエーデン領カラツク島に飛來し爆彈九個を投下したとの報が傳へられセンセーシヨンを起してゐる

英潛水艦擊破
獨海軍盛に活躍

【ベルリン十六日發國通】ドイツ政府發表＝英國潛水艦アンデイーン(五四〇トン)ならびにスターフイツシユ(六四〇トン)の兩號は十五日ヘリゴランド島の海岸でわが海軍の攻擊を受け破壞された、尙兩號乘組員の一部はわが方の手で救助された

英海軍側發表

【ロンドン十六日發國通】英海軍省發表＝シー・ホース號(六四〇トン)アンデイーン號(五四〇トン)スターフイツシユ號(六四〇トン)の三潛水艦は過去一週間に亘り何等の消息なく、又その基地にも歸還しないところから見て或は沈沒したものではないかと思はれる

英油槽船沈沒

【アムステルダム十六日發國通】英國の一油槽船(船名不詳、約一、〇〇〇トン)は十六日英國南東部沿岸を航行中ドイツ潛水艦のため水雷攻擊をうけ火を發して沈沒した、附近巡邏中の英哨戒船は直ちに救助に赴いたが、ガソリンの爆發物凄いため近寄れず、結局一名の乘組員も救助することが出來なかつたといはれる

ブルガリア駐在武官

【東京國通】ブルガリア在勤公使館附武官は十七日官報を以て、左の如く發令された

トルコ國在勤帝國大使館附武官兼ルーマニア國在勤帝國公使館附武官 海軍大佐 石川信

兼補ブルガリア國在勤帝國公使館附武官

砂糖配給は既定數量の六分削減

【東京國通】本年度產糖高は當初の豫定より約六分七厘方の減產を豫想されるに至つたので糖業聯合會ではさきに決定した本年度供給協定數量に對し相當程度の削減を斷行することゝなり第三國向け輸出を除く國內、軍部、特殊向けならびに滿洲國、關東州、支那など圓ブロツク向け供給はそれぞれ既定供給數量の六分方削減を決定した

勞働統制に萬全
東邊道開發の積極化

東邊道地下資源の開發は產業五ケ年計畫の重點主義への移行によつて愈よ本年度より本格的大量開發に乘出すことゝなつたが、これがためには從來開發事業の大きな障害の一つとして擧げられてゐた勞働力問題の解決が急務とされ、東邊道開發會社並に通化勞工協會支部に於て夫々研究の結果東邊道開發會社に於ては昨年十二月勞務係を課に昇格これが運營に遺憾なきを期し一方通化勞工協會支部に於ても本年度に於ては七ケ所の詰所を各開發現地に設ける外勞働市場、簡易宿泊所を新設し東邊道開發會社と密接なる連絡の下に勞働統制の完璧を期することとなつた東邊道開發の本年度の重點地域は昨年末鐵道の開通を見た林子頭以西とされてゐるが開發會社事業計畫と睨み合せて勞工協會が勞働統制に乘出したことによつて勞働者問題の一障碍は先づ解決を見た譯で本年度の東邊道開發事業は一段と進捗を見るものとして期待されてゐる

全國監察擔當者會議二月開催

政府は中央施政の地方浸透度合と地方行政機構の事務能率監查のため昨年監察令を施行第一回監察を奉天省に施行し多大の成果を擧げたが本年度よりは全國各省に對し監察令施行の趣旨徹底を圖るため監察を積極的に行ふ筈である、これがため政府は昨年度に於ける監察施行實績の檢討並に本年度計畫の樹立及び現下施行せられてゐる各省下別の監察事務と中央監察事務の連絡統一を圖る必要から二月一、二兩日間國務院講堂で全國各省の監察擔當官たる廳務科長を招集全體監察打合會を開催する事となつた

漁區の競賣 三月十日施行

【浦鹽十六日發國通】露領水產組合入電によれば昭和十五年度漁區競賣は來る三月十日浦鹽極東漁業廳で施行されることゝなつた、しかして發表漁區は何れも更新漁區で邦人側七ケ所(鮭鱒漁區全部發表)、聯側十七ケ所(鮭鱒漁區十四ケ所蟹漁區三ケ所他に鮭鱒漁區三ケ所發表せず)合計二十四ケ所である

關東州職業登錄 廿日から實施

舊臘廿二日關東局令をもつて公布されに關東州國家總動員令に基き關東州職業能力申告規則はいよ〳〵本月廿日から施行される

滿業社債要綱

【東京國通】日本興業銀行では十五日滿洲電業社債第一回仁號募集要綱を左の如く正式發表した

一、發行金額 千五百萬圓
一、利率 年四分三厘
一、發行價格 額面百圓につき九十圓七十五錢
一、償還 發行日より十ケ年(但し二ケ年据置)償還または買入償却す
一、擔保 工場財產
一、申込期間 昭和十五年一月廿二日より同月廿四日まで
一、拂込期限 昭和十五年二月一日
一、受託會社 日本興業銀行

商況 七日後場

各地株式市況

●大連株式(短期)

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
同紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]

●奉天株式(短期)

銘柄	寄付	大引
豆新	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
大紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
同鐵	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]

手形交換高(十七日)

九〇二枚 二、〇七八、九二三、三四錢

第十回裕民彩票中彩號碼

康德七年一月二十日(?)開彩中彩號碼如下
各地代賣所兌付彩金(甲乙丙丁戊己庚辛壬九組號碼相同)
康德七年一月十七日
經濟部

頭彩 壹萬圓(1)	二彩 壹千圓(1)	三彩 參千圓(1)
30,456	37,146	22,372

附彩 頭彩號碼之前後號碼 壹百圓(2)	附彩 二彩號碼之前後號碼 伍拾圓(2)	附彩 三彩號碼之前後號碼 壹百圓(2)
30,455	37,145	22,371
30,457	37,147	22,373

四彩 壹百圓(23): 150、4,286、5,781、6,584、7,196、8,538、8,662、13,279、14,369、15,304、16,826、18,822、23,427、23,541、24,178、25,504、27,345、30,258、31,141、36,388、37,589、40,303、44,930

五彩 伍拾圓(48): 625、981、1,291、1,933、2,091、2,153、3,654、5,740、6,703、8,579、9,014、9,335、9,401、9,643、11,434、11,774、12,668、14,784、15,078、16,098、18,560、19,080、19,307、19,704、20,400、21,230、21,732、24,151、27,168、29,052、29,733、32,348、33,791、33,895、34,830

緬羊飼育指導に技術者を養成

產業部 傳習生を募集

滿洲緬羊の改良に專念しつゝある產業部畜產司では國立緬羊改良場に緬羊に關する技術を傳習し緬羊飼育指導及び奬勵に從事すべき技術者を養成する目的を以て修業年限一ヶ年の技術傳習生を募集することゝなつた

本年度募集人員は日滿人約四十名、應募資格は年齡二十五歳未滿の者にして滿洲國の國民高等學校卒業者又はこれと同等以上の學力ありと認められたる者、或は日本國の甲種農業學校卒業者又はこれと同等以上の學力ありと認めたる者

となつてをり銓衡期日及び場所は三月十五日新京產業部畜產司、三月十六日中央農事訓練所奉天分所、三月十六日王爺廟興安南省公署で行ふことゝなつてゐる、希望者は二月廿九日までに新京產業部畜產司宛願書を提出されたいと、なほ合格者は三月廿八日政府公報に揭載する

減らぬ小荷物の山積

總局對策練る

大型小荷物の受託制限、着荷引取の促進策など總局懸命の對策も效き目なく沿線主要驛の手小荷物は依然增加の一方で奉天驛の如き構內小荷物の山は當分解消しさうにもなく、おまけに拔取り、破損、行方不明などの事故頻發に非難の聲も漸く高くなつたので鐵道總局では小荷物輸送の圓滑簡易化につき舊臘來名案如何と對策を練つてゐるが

現業方面の意見を徵して何等か具體策を決定するため十七日奉天鐵道局における奉鐵、錦鐵及び所管驛の打合會を始め哈鐵、牡鐵においても總局鐵道局、所管驛等手小荷物輸送對策打合會を開催取扱ひ施設、輸送方法、通關從事員などの問題について打合せを遂げた

荷總局側では專用倉庫の設置、取扱所、倉庫の擴充、從事員の增加、待遇改善など施設擴充案も考慮してはゐるが、人も物も不足の際とて結局小施設の改善、委託制限等で間に合はす外はない、なほ事故對策については別個に研究中で近く具體案が出來上る筈である

滿赤看護婦試驗

滿洲赤十字社の第二回救護看護婦募集試驗は三月二日新京本部をはじめ奉天、哈爾濱、錦州の各養成所で施行するが、願書締切りは二月十五日、資格は高等小學校卒業程度以上の十五歳から廿五歳までの日滿兩系婦人である

協和會を通じ全國的運動に

馬糧獻納新方針

昨年度に於ける馬糧獻納運動の實績を檢討して本年度の新方針を決定すべく協和會中央本部では十六日午後二時から第一會議室で關東軍、治安部、產業部、民生部、大使館などの各關係者約十名出席下に馬糧獻納に關する打合會を開催の結果本年度は

昨年東安省でのみ實施した野乾草獻納運動を新たに協和會組織を通じて全國的運動に徹底强化するとともにルーザン草の栽培を奬勵するために青訓、靑年團、義勇奉公隊、學校などに共同耕作地を設置して栽培獻納せしめるほか一般農民の栽培を奬勵して軍買上げを行ふ

などの實施要綱を決定、時局に即し全面的な獻納運動を起すことになつた

油化工業計畫再檢討

滿洲油化工業では十五日の臨時總會で田理事長の辭任に伴ひ高橋康順氏の理事長就任を決定したが新陣容の決定を機會に從來の事業計畫に再檢討を行ひ、目下竣工を急いでゐる第一期計畫の四平街工場一萬瓩計畫の完成を期することとなつた

同社は低溫乾溜法に依る石炭液化を目的に康德三年設立され同五年特殊法人に改組とともに資本金二千萬圓に增資第一期一萬瓩計畫の完成に次いで第二期四萬瓩計畫に着手する事となつてゐるが、當初六年一月頃迄の豫定となつてゐた第一期計畫の完成が種々な事情のため今日迄遲延を來たしてゐたものである、よつてこれ等の根本的な點に就いて再檢討を行ひ、當面の問題として三四月頃迄に綜合試驗運轉を行ふ運びとなつてゐる四平街工場の完成に邁進し當初計畫の第二期四萬瓩計畫は當分の間拋棄せられることとなつた

慶祝赴日視察や訪日團滿洲誘致

注目受く觀光會議

友邦の皇紀二千六百年を迎へて更に輻輳を見越されてゐる觀光事業の對策を中心に十八、十九兩日哈爾濱市公署會議室に開かれる第四回觀光協會業務擔當者事務打合せ會は、大連、奉天、承德、哈爾濱、吉林、新京、撫順、安東、錦州、齊々哈爾の十觀光協會の代表をはじめ觀光委員會、觀光聯盟關係者等約三十名が參集

△第一日　經過報告、二千六百年記念事業、聯盟報告に關する件

△第二日　各地提出の議案十五件

をそれぞれ附議討究するが、審議項目中注目されるものには觀光資源局及び精神修養道場の建設、靑少年簡易宿泊所の設置、二千六百年に際して日本を訪れる外人觀光客の來滿を積極的に誘致すべき宣傳工作及び從來は渡滿勸誘を主としてゐたゝめ比較的閑却されてゐた赴日觀光の促進等がある、なほこの會議に列席する聯盟幹事長武藤弘報處長、同理事長野間口滿鐵旅客課長、細川新京協會主事等は十七日午後五時卅分新京發あじあで哈爾濱へ向つたが出發に當り細川新京觀光協會主事は語る

新京からは別に議案は出しませんが、席上思ひついた事をどしどし開陳する心算です、何と言つても問題は皇紀二千六百年に關ずる諸件で特に政府、協和會の連絡援助によつて協會として何か記念事業をやりたいと考へてゐるほか內地の觀光聯盟とも協力して在滿日本人は勿論鮮滿露各系の訪日觀光團を送り出す事に努力したいと考へてゐます、これは橿原、伊勢兩神社や宮崎方面を中心に日本各地を巡訪するもので、これは從來來滿のみに專念してゐた滿洲としては積極的轉向を意味してゐます

畏し靜岡市へ御慰問使

【東京國通】畏き邊りでは十五日靜岡市に於ける火災のため被害尠からざる趣き聞召され特に天皇陛下には思召を以て侍從德大寺實厚公を靜岡市へ差遣され、罹災狀況を視察罹災民を御慰問せしめられる旨十六日御沙汰あらせられた、同時に天皇、皇后兩陛下より罹災民御救恤の思召を以て御內帑金一封を靜岡縣へ下賜の御沙汰あらせられた

凍る街を行く　街頭に拾つた風景

白露人に對す軍方針變らず

秦機關長と懇談

皇紀二千六百年興亞の新春に際して防共戰線の一翼として果敢な鬪爭を續けつゝある白系露人の努力を犒ふべく秦特務機關長は十五日午後六時から在哈白系露人事務局各白系諸團體代表及び僧侶約四十名をモデルンに招待し席上秦機關長から

最近國內情勢の變化に伴ひ軍の白系露人に對する指導方針が變更するとか或は日滿側の方針が變るとか又は白系事務局も解散するのではないかといふ流說をなすものあるやに聞いてゐるが、軍の白露人に對する方針は苟くも日本帝國の存在する限り、又諸君が防共戰線に鬪つてゐる限り、確乎不動のものであることを信じて戴きたい

と當局の不動の方針を明かにした挨拶を行ひ、之に對しキスリーチン事務局長は吾々は祖國を逐はれた時より既に烈々たる反共鬪士であり、今なほ一日もこの精神を忘れたことはない、只今閣下のお話を承つていよいよその信念を堅くした次第であるとの旨の答辯をなし和氣靄々裡に歡談午後八時散會した

興亞の人波船客ラッシュ

躍る大連港の數字

皇紀二千六百年の輝く新春を迎へ大陸から內地へと繰出す人の波に大陸の玄關大連港は元旦以來各定期船とも物凄い旅客のラッシュをつゞけ興亞の春を高らかに奏でつゝあるが滿鐵埠頭事務所旅客係の調査に依ると正月上半期の乘客は左の如くはち切れる活況で船腹不足を實證してゐる（括弧內は昨年同期）

△日滿定期船　入滿四、八七二名（四、〇六一名）離滿五、二六三名（三、七〇六名）

△上海、青島定期船＝入滿四、〇〇三名（一、六四三名）離滿三、七二三名（四、〇五八名）

△天津定期船＝入滿一、五四九名（一、八五二名）離滿一、三四六名（六、三〇三名）

なほ天津定期船が昨年より減少してゐるのは船舶の減少したためである

興亞體育大會打合會

【東京國通】體育協會は十六日正午から東日會館內同事務所で本年初の常務理事總務委員會を開き平沼副會長、末弘理事長、久富、松澤兩常務理事、東總務委員以下出席、來る五月下旬東京、大阪で擧行する豫定の興亞體育大會に關しては來る二十二日滿洲、支那代表を招致し打合會を開催することに決定し、なほ東京大會開催問題についても滿洲國、比島兩代表の出席を求めて體育協會會議を近く開催することに決定し興亞體育大會準備委員會には末弘理事長を推した

建築學の權威板倉準三氏を招聘

國都建設事業の遂行に當つて國都建設局では、これまで主として都市建設の土木的進捗を急いでゐたが、國都の急激な發展は必然的に建築學的見地からの再檢討が望まれるに至つたので國都の圓滿且つ理想的な進展を期しかねて東大岸田博士に都市建設に關する適當な指導者の推薦方を依賴してゐたところ、この程斯界の權威者たる板倉準三氏を招聘することに決定した、同氏は二月初旬來京のうへ建築學的に見た國都の建設に對し意見ならびに指導を行ふことになつてゐる

飛行機の時速八百粁は可能

【ワシントン十六日發國通】米國における航空機建造研究基幹たる米國航空諮問委員會は十六日議會に報告書を提出

プロペラーの改善さへ成功すれば今後二ヶ年內に飛行機の時速を八百粁乃至それ以上に達せしめることが可能である

と報告、各方面の注目を惹いた

獨の新裝置？

【ニューヨーク十六日發國通】歐洲戰局の進展と共に各種兵器の新式裝置がつぎつぎに現れてゐるが、ロンドンからの情報によるとドイツ飛行機はガソリンタンクに穴をあけられた場合自動的にこの穴を塞ぐ仕掛けをとりつけはじめたので高射砲彈が命中しても墜落率は減じたといはれる

北支電氣企業の大なる將來性

中島電氣協會主事歸京

舊臘末から北支、蒙疆方面の電氣事業視察中の滿洲電氣協會主事中島畢氏は北京、張家口、大同、濟南、青島各地を巡歷、十七日午前八時新京着列車で大連經由歸京したが同方面の電氣界について語る

北支の電氣事業を統括する華北電業會社も愈よ二月一日を期して北京に開業することゝなり近く重役の顏觸れも決る、同地方の電力事業は統制要綱に基いて着々進捗中だが何分にも餘力が少くて設備の增設に追はれ勝ちのやうだ、北支電氣事業の將來性は大なるものがあるが、電力の整備なくして一般產業の振興は圖れないと痛感した、周波數は大體北京方面では五十サイクルとなつてゐるが山東方面特に青島では未統制でボルトも電燈、動力ともに百廿ボルトとなつてゐる、滿洲國でも工場、事務所等を限定して百廿ボルトを採用することゝ內定したため華北電業でも一般に百廿ボルトとし滿華電力提携强化に役立てるとのことだ

華興商業鎭江にも支店

【上海十六日發國通】華興商業銀行では舊臘蚌埠に支店を開設し同地の金融に多大の利便を與へつゝあるのに鑑み今回更に鎭江にも支店を開設することに決定、目下着々準備中であるが遲くも三月中には開店の運びとなる模樣である

朝鮮牛の輸入を統制

滿洲國內における朝鮮牛の利用が多くなるにつれ購買地の牛價が昂騰し、畜產奬勵に支障を來す一方牛疫に敏感なるため防疫處置を完全に行ふ必要があるため產業部は總督府と協議の結果今後朝鮮牛の輸入及び輸入斡旋をなすものは左の手續きをなすことになつた

一、輸入せんとするものは輸入牛に關する價格、時期、資金の調達および支拂方法等を記入したる事業計畫書を畜產司長に提出し認可を得なければならぬ

一、前項の認可を受けたるものは、統制會社たる滿洲畜產會社に發註せねばならぬ

一、輸入牛の牛疫豫防處置については康德六年十月十九日附產業部佈告第四五號により處置せねばならぬ

獨逸からの發電機到着見込み立つ

發電計畫に朗報！

歐洲動亂の勃發により擴充途上にある滿洲電業の發電計畫は對獨發註機の入手が殆ど絕望となつたゝめ阜新灤河の二大發電所をはじめ大連天ノ川發電所その他の計畫完成に重大支障を來してゐるが、同社ではこれが對策に腐心してゐるが、この程昨年末ロッテルダムを出港した日本郵船水戸丸で天ノ川に豫定されてゐる一萬五千キロワット發電機が發送されたことが明かとなつた、大連天ノ川發電所は甘井子發電所の二萬五千キロ及び四千キロワット增設と相前後して一萬五千キロワットの增設に着手することになつてゐたが、歐洲動亂の勃發のため發電機の輸送が不可能となり今日まで遲延してゐたものである

發電機到着と同時に增設工事に着手し本年中には竣工の豫定であるが、同發電所の現能力三萬キロワットは四萬五千キロワットに增强され甘井子の四千キロ增設も本年四月頃迄には完成の豫定で甘井子八萬三千キロワットと共に合計十二萬八千キロワットとなり、大連を中心とする南滿地方への電力供給は少くとも來年末迄は兩發電所の電力で充分賄ひ得る豫定であり同方面の電力問題は一應解決するわけである

花 氣品は調和から 手華は飾り方 室内壓すは稚拙

さゝやかな住居でも何時も花の絶えない家庭は明るく和やかな感じのするものです。特に新年は來客の多い時ですから居間にも玄關、食卓にも花が飾られることでせう、一般に花に對する審美眼がもう一歩といふ所に止つてゐる感じがします

何々 流と云ふやうに形式張らずとも有り合せの花瓶に花を投げ入れるも却て親しみ深く家庭味を出すものですが花と花の個性つまり色や形、線、匂ひなどの組合をいゝ加減にすると丁度デコ〳〵の統一のない服裝をしたのと同じで醜いものになります。次にどんな花と花を組合せると比較的調和のとれた雰圍氣が出來るか、その原則について語らせて貰ひませう。大體日本の生花は線に重きをおいてあつたものですが他の三要の

要素 即ち匂ひと形色については閑却されてゐないでもありません。形から見て花には扁平のもの（百人草、マーガレツト、その他菊花の類）穗狀のもの（金魚草、グラヂオラス飛燕草など）圓形のもの（カーネション、チユリツプ、バラ等）細かく密集したもの（カスミ草、雪柳など）大體以上の四つに分類できます。そこでこの中同じ形の物の配合はどつちも引立たず例へばカーネションにバラと云つたものは失敗です。細かいものと大きいもの

或は 圓味のものと穗狀のものといつた取り合せはよろしい。この場合細かい花は密集させ大きいのはバラ〳〵にした方が効果的になります。色では濃い原色のものを幾色もとり合せたのは下品で和やかな雰圍氣が出ません。濃色のものはほんの僅かばかり使つてそれも餘り高くせず、中央が少し下くらゐのところへ置き、うす色の花でその周圍と上方をふんわりと包む―かういふ心持ちで行くと雰圍氣が柔かく出て上品なものになります

色で いふと黄とオレンヂ、空色にピンクなどはいゝ配合で上品になります。しかし三色以上の組合せは必ず醜いものになりますから避けねばなりません匂ひに就ては色と同じ要領でよく、强い匂ひの花を三色以上も取合せたのは駄目です。一種類だけ匂ひの强い花があつたら他はほんのりとした清楚なものがよく一般に色も匂ひも輕く明るいのが家庭向きです

花を 飾る時の注意として花は周圍との調和を考へることが大切でたゞ無暗にけば〳〵しいものを飾つたりするのは却つて野暮臭いものになります。部屋へ入るなり花が目に飛び込んで來るといふより、靜かに目を憩はせてゐるとそこに花があつた、と云ふのが花の上手な使ひ方です

スフ入り毛織地の 簡單な地伸し

時局柄可愛いお子樣の洋服や御自分のスカートなど御家庭でお仕立てになる方も多いでせう、昨今の毛織地は尠くとも二割、大概五割位のスフが混つてゐますから、店から生地を求めてそのまゝ地伸しもしないで仕立てたら大變です、ひどい濕氣に逢つたり、水がかゝつたり、お洗濯をしたりしますと忽ち縮んでしまつて着られなくなります、で手輕な地伸しの方法は、布地を擴げて全體に充分濕る位の霧を吹き、片端からクルクルとなるべく皺にならぬやうに卷き、敷布か湯あげのやうなものに包んでそのまゝ數時間置きます、さて全體に萬遍なく濕氣がまはつた頃、平らなテーブル樣のものの上にひろげ完全に乾くまで裏からアイロンを當てます、但しテーブルは白木のものでないと塗料が剝げてきたなくなりますから適當な臺がなければ疊の上に毛布でもひろげてその上でなすつて下さい

塗物類お藏ひに これだけの注意

お正月に御使用濟になつた重箱や屠蘇器、お椀物などは何處にお藏ひになりましたか？こんな高價な漆器類も内地では濕氣の害を受けることが多いのですが、滿洲では濕氣よりは寧ろ反對に乾燥のために剝げたり、割れたりして使へなくなる場合が多いのです、お藏ひになる場所はなるべく濕度の高くない、冬季煖房の影響を受けることの尠い所をお選び下さい、先づ鼠害や濕氣のおそれのない物置か押入ならばペーチカやラヂエーターから遠い下の段の押入など安全です、天井に近い上の段の押入などなるべくお避けになるやうに

"箪笥"を 新しく買つたなら こんな注意を

箪笥は必ず平らな場所におくのが肝腎です、床や疊が平らでありませんと長い間に箪笥が重んで引出しが固くなり、又濕氣のある場所をお避けになることが大切です、濕氣のために木が太つて引出しの工合が惡くなります、引出しは表面より正しく水平に引出し着物の出入れをして下さい、大體

秋冬から 春にかけて引出しは輕く、夏に近くなる頃、殊に梅雨頃は引出しが重くなります、これは木の伸縮のためで、一年經過しますとその程度が尠くなります、堅くなつたといつて無暗に削るのは考へものです箪笥を日光に直接あてますと表面の塗料が色がやけて黑くなりますから引出を時々蔭干しにしないと内部の木が割れることがあります、蔭干しにするとよけい長持します、箪笥を拭きますには、金巾又さらしの樣なもので、極く輕く拭くのがよろしく、引出しを拔いて内部まで拭きますと一層結構です、しかし箪笥の外を强く力を入れて拭きますと、色が黑くなりますから特に

御注意を 願ひます 引手の金具は汗や脂肪で汚れ勝ちになりますから、やはり時々拭くことが必要です、むし喰ひを豫防しますには引出しの中へ絶えず樟腦、ナフタリン等を入れておくのが一番です

壯快、スキーの妙味 雪に包まれた冬の原野を馳驅するスキーの快味、今しもスロープを急速力で下つた來たスキーヤーがはつと思ふ間に演じる逆轉の妙技、思はず壯快を叫ばせる

聾啞兒の父母へ（下）

滿洲國赤十字社新京聾啞學院長 田代清雄

學校に入學するまで家庭で敎育する口話法は第一讀唇であります、これは大切な言葉を見分けさせる敎育ですから、よく口をみせて話しをして下さい、たとへば「オカシヲアゲマス」「オカシヲクダサイ」と云つて幾十回、幾百回となくくり返すうちに、其唇の動きと表情などで「オカシヲアゲマス」も「クダサイ」も見分けて譯も知る樣になりますからよく口をみせて云はねば效果はありません、可愛がる言葉でも、敎へる事でも、注意する事でも

叱る言葉 でも必ず口をよくみせる事であります、毎日二つの言葉を覺えるとしても一ヶ月六十語が覺えられます、この努力こそ洵に涙の努力でありますが、苦あつてこそ樂があります、それから發音でありますが、此れは決して急いではいけません、一言でもよいから早く言はせたい、早く聞きたいと思ふ心は誰しも同じでありますが、發音の事は經驗の餘りない人は失敗が多いです、これは入學してから先生にお任せした方が一番よろしい、これ音には無理は禁物です、無理に出させるとキバリ聲や甲高い聲や聞きぐるしい聲になります、さうすると仲々なほりません、又お子さんが自然に自分で口眞似して言へる樣になつたら、これをはつきり云へる樣に强ひる事も失敗する事がありますから、此の時は何度も何度もくり返して忘れぬ樣に努めて下さい此の聾啞兒は必ずしも全くのツンボではありません、よく調べると音の刺戟により多少の感受性があります、即ち殘聽力がありますから時々專門醫の診察が必要です、もし多少でも聞えたら毎日十分間位聞き得る程度の大聲を以て聞き方の練習をして行きますと漸次聽力を增し

音の種類 も少しづつ聞き分ける樣になります この樣な御子さんが時々ありますが、それは健康體のものに多い樣であります、次に呼吸を行つて下さい、永い間言葉を言はない爲自然に呼吸の度合が淺く、强健の呼吸器は少いのでこれが一番心配であります、それで音聲も弱く音量も少いのが普通でありますから大變必要であります、其の方法は御相談次第篤と御敎示致しますが澤山吸ひ込み、ゆつくり出す、早く出す、數度に出すと云ふ風に考へて下さい、此の外戸外運動が必要です、新鮮な空氣を多量に呼吸して樣々な運動をして面白く遊び、自然に肺活量を豐かにする樣にして下さい、それから玩具はラツパを吹かせたり、玉吹やシヤボン玉をしたり、なるべく種々の遊び道具を與へる事がよい、普通兒に變らぬ玩具を與へる事が必要であります、そして充分に運動して身體を丈夫にして下さい、食事は時間を定めて間食や偏食しない樣に何でもよくたべる習慣をつけて下さい

齒も大事に する樣に、ノドも大事にする樣に又聾啞は風邪をヒキ易いですから身も大事にする樣心がける事が必要であります特に惡い習慣をつけない事であります、即ちワガママをさせない事であります、この習慣をつけたら終ひには情となり、亂暴怠惰になる虞があります、そして普通兒のよいお友達とあそび禮儀作法を躾けて下さい不憫の餘り甘やかす事が多い樣であります事は親の情愛として止むを得ない事でありますが、良い子供にするためには强い心で躾けていたゞき度いのです、最後に申し上げます、聾啞兒があるからとて無闇に嘆き悲しみ不安不平があつてはなりません、我が滿洲國も康德の御代となり、赤十字社に於ては此のお氣の毒な人人のため康德六年三月一日から敎育救濟に着手し、諸施設も着々進み、此の後學期には五十餘人の滿日鮮蒙系の男女聾啞兒童が讀唇發語、朗讀、修身、國語、算術、書方、圖畫、手工等普通學生に劣らない學業の成績を擧げ、德育、體育も啞の學生とは思へぬ優秀な成績であります、これみな敎育の力とは云へ

父母の理解 で吾子のため一生懸命力を致されるからであります、而して御兩親と學校とが一體となつてお子樣のため萬難を排しての涙の努力はやがて卒業の日には國家有爲の人になる事を疑ひません

附記

▲新京聾啞學院は東二道街文廟隣（電話二、六七八一）
▲授業料、入學料は不要でありますが、學用品月五十錢位は自費
▲敎育は日語と滿語で本學院特有の方法
▲寄宿舍の設備があります宿舍料は不要ですが、食費が月七圓五十錢で一日二十五錢、附添人は一食十錢
▲入學は毎年二月十五日、入學願書は一月卅一日限り、臨時入學は試驗合格者、入學願書用紙呈贈
▲修學年限は豫科一年、普通科四年、技藝科四年
▲入學資格、豫科九歲以上普通科十歲以上の心身强健の各國人男女聾啞兒

ラヂオ けふの番組 十八日【木曜日】M・T・C・Y【新京放送局】

朝 七、三〇（新京）建國體操 七、四八（大連）入港船のお知らせ 七、五〇（新京）ニュース 八、〇〇（大連）中等滿洲語講座 秩父固太郎 八、二五（新京）氣象通報 八、三〇（新京）朝の音樂（レコード）ピアノ小品集 一、「荒城の月」による、憂愁を帶びたる詩的變奏曲 二、からたちの花 三、春雨 四、臺灣舞曲 九、〇五（東京）經濟市況 九、三〇（東・奉）經濟市況 九、四五（新京）建國體操 一〇、〇〇（大連）經濟市況 一〇、〇五（哈爾濱）幼兒の時間 一〇、二〇（奉天）家庭の時間 一〇、四五（大連）家庭メモ 一〇、五〇（大連）料理獻立 一一、〇〇（新京）食料品値段 一一、三五（奉天）經濟市況 一一、四〇（東京）經濟市況 一一、五九（東京）時報

晝 〇、〇一（新京）晝の演藝、長唄「四季の山姥」唄芳村伊三佐、杵屋勝吉世、三味線杵屋勝功、杵屋玉治 〇、三〇（東・新）ニュース 一、〇〇（奉・連）經濟市況 一、〇五（東京）經濟市況 二、一〇（奉・連）經濟市況 三、〇〇（東京）經濟市況 三、二〇（東・新）ニュース 四、〇〇（東・新）ニュース 氣象通報 四、三〇（東京）春場所大相撲實況（八日目） 四、四〇（奉・連）經濟市況 六、〇〇（東京）子供の時間、なぜなぜ問答

夜 六、二〇（東京）コドモの新聞 六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座 櫻木新吾 七、〇〇（東・新）ニュース告知事項 七、三〇（新京）國民の時間 七、四〇（奉天）歌謠曲 渡邊はま子（わかもと本舖提供） 八、〇〇（東京）連續ラヂオ小說、吹き出づる少年群（石森延男原作、小森勝脚色）北澤彪、小島洋洋、大泉滉・他、伴奏東京放送管絃樂團、作曲並音樂指揮伊藤昇、演出小林勝 八、四〇（東京）時局談話「今後の時局を語る座談會」司會有吉忠一、經濟學博士太田正孝、古野伊之助、松本忠雄 九、三九（東・新）時報、ニュース、ニユース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組 一〇、三〇（新京）今日のニュース 一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

東京無線 ラヂオの御用は 電三四九〇・五三八九

子供の時間 午後六時 なぜなぜ問答

解說 農學博士 白倉 文伴 解答 今井 善考

傷から血がでても、しばらくすると血がかたまつて傷口がふさがるのは何故ですか
板に模樣があるのは、どうして出來たのですか
人間には眼が二つあるから物が二つに見えるはずなのに、何故一つに見えるのでせう
人類は猿から進化したといひますが、ほんとにさうでせうか
鳥や魚は卵を産むのに獸は何故卵を産まないのですか
右についてお答致しませう

新年文藝・選外佳作

渡滿始末の記 (一)

濱　泡六

老後の思出にも、といふわけで社長が滿支視察旅行を志したのが七月の初めだつた。

それからは人が變つたやうにカーキ色の服に憧れ出し、白毛染に苦心してゐた長髪も切つてこの方がサバサバすると一人目を細くした。九月も末になつて、やつと準備が整つて出發する事になつたのだが、その頃になつて「ちつとも遠い處へ行く氣がしない、隣の町へでも行くやうな氣持だ」と口癖のやうに言つた。

途中親戚の處へ寄つたりして、社長が大陸へ着いたと知らせて來たのは、出發より一ケ月程のちであつた。その文中にも相變らず……遠くへ來たやうな氣がしない……と書いてあつた。

俺達はそれを見ていろんな批評を始めた。

……社長、肚の太い處を見て貰はうと思つてゐるんだぜ、きつと……

……なアに、今着いたばかりだからほんたうにさう思つて居るんだよ、もう少し經つと淋しくなつて、カアチャン(母チャン)〳〵さ……

……直ぐ歸れる、といふ氣持だから、そんな呑氣な氣持になれるんだよ、そこに生活する、といふ事になれば着いた途端に郷愁にかゝるんだかね……

……尤も着いた先が文化の高い處で自分がヒケ目を感ずるやうなとこだと郷を思ふの情切なるものがあるだらうが支那ではね……

社長が爲政家のやうに力んで書いた通信が來た。

……西洋人は支那人を人間並に扱はぬといふ、全く埠頭の苦力に先づ胸がムカつく、街を歩いてもノロ〳〵と動いてゐる彼等の顔を見ると、亡國、といふ文字が貼りつけられてゐるやうに思ふ。度性骨を徹底的に叩き直す事を我々は先づ考へなければならぬ……

俺達の仲間に「洋行歸り」と呼ばれてゐる男がある。二タ言目にはアメリカを引例して世界人振りを發揮する愉快な男だ。

……支那人を人間並に扱はぬ、と言ふのは俺は否定はせんよ、しかし「アメリカ」あたりでは日本人を、どう扱つてゐるか、といふ事を社長は知らないから、そんな事が平氣で云へるんだ……

「洋行歸り」は、さう云つて憤慨した。

俺達はどちらへも拍手をした。

國士眼を働かせて約三ケ月の旅を終へて社長は歸つた。

歸ると、例の如く講演などを頼まれて、當分は落付かなかつたが、それが歸朝後の昂奮を緩和させる唯一の治療法だ、と、洋行歸りは囁いた。

俺達は社長の講演の有様を、努めて煽動的に書いて社長を喜ばすと共に、ネタの少い新聞の穴埋に役立たせた。

俺達はこれを「社長の支那土産」と言つた。

一通り講演を終ると「洋行氏」の言の如く、昂奮を緩和させて社長は無事に納つた。皆んなヤレ〳〵といふ氣持になつた時に思ひ掛けなくも俺達はほんたうの「支那土産」を貰はなければならぬ破目に立到つたのである。

「洋行氏」の言を裏切つて社長の昂奮は、なか〳〵根強いらしく……社員一同時局に魁けて斷髪をしようぢやあないか……と、言ひ出したのである。

成程、社長はとうに斷髪をしてゐるから、少しも苦にはならない筈だ。

俺達は昨日の夕刊に中央の新聞に載つてゐた大藏省の坊主刈運動を燒直して掲載した上、つけたりに地方に於ける坊主刈運動を煽動するやうな記事まで書いた處なので、もう止むを得なかつた。

「此の方がサバ〳〵するよ」

俺達は坊主頭を撫でる時には極つてかう言つた。誰れもがさう言ふらしい。

頭がサバ〳〵すると共に身體もサバ〳〵し出した。

空ッ風が粉雪を運んで容赦なく冬の相貌を現すと共に石炭の缺乏が叫ばれ出したのである。自稱詩人で呑平な「燒酎(詩中)」先生の

冬枯れし　小枝の先の　鋭きまゝに　ゆら〳〵と煙と消えぬ

といふうたの文句を俺達は身近かに敎へられなければならなくなつた。

鋭いのは小枝の先でなくて風の足だ、それが細く鋭く衣服を通して煙の如く身體中を翔ひ廻るのだと、俺達は「燒酎」先生のうたを解釋した。實際に石炭の缺乏は甚しかつた。原因は輸送の困難といふ事であつたが、俺達は戰爭の結果とも思つた。消費者は一日一俵以上は求められぬ石炭を叩頭百遍して石炭屋にお願しなければならぬ程であつた。

暴言

遠藤美津男を戒む

『滿洲文學』の同人が『文藝』といふのを出した。その編輯後記を遠藤美津男が書いてゐるが頗る暴言を吐いてゐる。曰く『作文』は古いばかりでつまらん、『滿洲浪曼』は二、三の人しか書かず恐らく一番賣れてゐなからう云々。一體『作文』が果してすべてそんなに古いのか。遠藤美津男はひどい認識不足であらう。古いといひ幼稚だといふのは「滿洲文學」の創作にこそあてはまらう。さうしたことは遠藤自身本紙に寄せた時評で指摘してゐたではないか。すると、遠藤は本紙に書く場合と自分たちの雜誌に書く場合とは言ふことがひどく違つてゐる。二重人格と言はれても仕方があるまい。文學をやるといふ人間に似つかはしくない。『滿洲浪曼』が賣れてゐないなどと言ふのも事實を歪曲したものだ。「滿洲文學」こそ印刷部數が少く賣切れにはならうが、近頃本屋にも姿を見せんではないか。身びいきは醜い。仲間ぼめも醜い。とに角、自分の雜誌で威張るなんて心情は風上に置けん。あつさりあやまつたがよからう。(御垣衛士)

その日、その日 (三)

松本　十九一

美津江さんから年賀狀が來た。僕は初めて彼女をみた瞬間、直ぐ「久久男」氏の畫く少女を思ひ出してゐた。それに川端氏の伊豆の踊子を讀んで形造つた女性をも。

その瞳は情熱をぢつと押へてゐた。その額からは理智をみた。

その部屋には一枚の寫眞が壁にかけてあつた。いぶし銀のやうな湯槽とけむつた一枚ガラスの向ふにはゴムの豐かな鉢植ゑがみえると言ふ如何にも春の午後のやうなよい感じの寫眞であつた。何氣なく指さして「此の寫眞はいゝですな」と言つてみた、內心さてどんな答へをされるだらうと期待しながら。彼女は友達と花札をやつてゐたが「柔かい感じでせう」と言ふ。僕はハットした、期待してゐたものをズバリと言はれて終つたのだ。それから「何所にあつたのですか」と變な事を聞くと「カレンダーについてゐたのですが、いい寫眞と思つたものですから」と答へた。

僕は其の夜風邪で早く臥してこんな問答をして居つたのだか、それからは彼女の言葉に一分の隙もなく耳を傾けてゐた。

彼女は花札に興じながら次々と話の間にこんな事を言つた。「馬の眼は美しいものだね」「山のない所は寂しいから嫌ひ」「何をそんなにボサッとしてゐるの」もう一つ何か印象に殘つたものがあつたと思つたが。……

友達のKは「こりやあかなはんーボサッとなんて形容をつかふんだから」と笑つてゐた。

僕は寢てゐられないやうな樂しい氣持であつた。「山のない所は寂しい」「柔かい感じでせう」

僕はその感覺的な言葉に樂しかつた。

それから皆就寢してゐると本を借りに來た。『若草』を借して呉れと言はれる「後で感想を聞かして下さい」と言ふと「私の感想はあてられるわ」と言つて坐つて戶を閉めて行つた。彼女は北海道で育ち樺太へも行つた事があるさうであるが、そこには少しも歪められてゐない潑剌としてゐる健康さがはつきりと表れてゐた。僕はその出張の歸途哈爾濱から『若草』の新年號を御送りした。名刺へ「新京への歸途哈爾濱にて」と記して。

僕は年賀狀を手にした。「明けましておめでたう存じます」と記してある。僕は美しい心を想ふ。ひらめく感覺を想ふ。

幸あれ!

一月×日

友達の荷物を持つて第六代用官舍へ行く。

馬車の上で冷たさに絕えずあぐらをかいて往來した。滿映は靜かであつた。日本國旗と滿洲の國旗がひろびろとした感じで搖れてゐた。何か期待が外れたやうな冷たいものを感じた。

滿映と言ふと直ぐあれこれと連想して終ふから。

一月×日

今日は記さない方が良い自分の恐れてゐたものにつかれて終つたから。空も朝から曇つて終つてゐる。ボソボソした冷たい日だ。

人の顔も見たくない。九時出勤。

一月×日　日曜日

朝から圖書館へ、女の人の咳が氣になつて少しも讀めない。自分の落ちつきのなさに頭が痛くなる。帝都キネマに行く、一向面白い事なし、歸途妙に神妙な氣持になつて、直ぐ泣きさうになつてゐる自分の心に氣がつく。

武者小路氏の本でも讀みたくなる。古本屋と新本屋へ行つたがなかつた。バスで歸る。

自分の直ぐ前に坐つてゐたロシヤ青年がバスの停車と同時にスット立つた、日本婦人が入り込んで來たのだ。僕は急に變な感傷にとらはれて、青年の横顔をみつめた。何氣ないやうな顔して立つてゐる青年の横顔が非常に美しいものに見えた。横にふんぞり返つてゐる日本の紳士が憎くさへなつた。

ロシヤ青年よ有難う。

哈爾濱では常に見る事だが此のやうな景をみる度に僕の心は非常に樂しく躍る。

一月×日

自分で自分が人が好過ぎると知つてその處置に困る程哀れな事はない。そんな時はなるたけ人と話でもして氣を紛らすに限る。

強き反省は人によつては破滅へも導く道であると言ふ事を知れ!

一月×日

美津江さんへ俳句でも短歌でも良い先生がありますが如何です、御紹介しませうかと發信。スチームがききすぎて裸で居ても熱い位である。早く寢よう。徵兵までは呑氣にやらうと自分に言ひ聞かす。短篇小說を一つ讀む。

さあ眠らう。

一月×日

缺點は又直ちに長所でもある。これが眞に分る人は少いやうである。

正を眞に正と信ずる事は最も偉大な宗教を信ずる事より偉大である。

獨占慾、それは、本能であつて、美しい戒律でもある、本能は眞理であり、その美しさは藝術より輝かしく又健康である。

素直に自己の魂のために

＝創作態度の一問題＝

(下)　河　利致

ものの言ひ方によつては、眞文學家といふ人たちは、何時も幾つかの死んだタイプのなかに、生きた人間を押し込めようとしてゐる者達だ、と言へさうな氣がする。或は又、不具の人間をのみこしらへようとしてゐる人のやうにも思はれる。勿論、文藝家は人間を創造して行くところの賢い人間といふのではない。したがつて文藝家にのみその責を負はせることは、過重な意見と要求とである。すくなくとも現況に於てでは。

私は今、文藝家のことに付いて書かうとしてゐるのではない。書きたいのは、誰のために小說を書くのかといふことに關してである。これを說明するために文藝家の一問題に觸れてみた。さうしなければ說明ができなかつたからである。

前にも述べてゐるやうに、あらゆる藝術は先づ自分自身のために創造されなければならない。

私の尊敬してゐる人は、天上の炎を盗まんがために天に昇つて行つたといふプロメシウス。天の炎を見出さんがために貧しき女ソニヤの胸のなかに、賤しい女がリュセンカのなかにはいつていつたドストイエフスキイである。乞丐の手を握つて「友よ!」と呼んだツルゲーネフである。これ等の人たちは自分自身を救ふために不滅の藝術を作り出したのだ。芭蕉の場合、西行の場合、啄木の場合だつてさうである。「大衆がどのやうな作品を要求してゐるか」といふやうなことを知つて書かれたものは彼等には無い。彼等は自身の魂の要求によつてのみ書きあげてゐる。つまりは自己の魂のために、人間の魂のために偉大な藝術を生み落したのだ。

藝術といふ藝術はすべて其處から出發してゐなければ、と私は思ふ。たつた一行の作品にせよ、自己のために作られなければならないだらう。私としては、自分の魂の生長を冀ふためによかれ惡しかれ小說を書いてゐるのだ。自己の魂を度外視したる作品は、如何に萬人の拍手を得たにしても、それは邪道の作品である。

一月號の諸雜誌に發表されてゐる多くの作品に一通り目をつけてみた。私は一つとして讃美するやうな作品にぶつからなかつた。それは、無理にも人々とちがつた差別、特色といつたものを作り出さんがために書かれたものであつたからだ。私に若しも文藝批評の細心な注意が所有されてゐるとしたら「邪道に終つた作品だ!」と言ひ放つて仕舞ふであらう。

作品は、何んの餘りもなく、生地のままの眞人間の聲を聞かせてくれる時にすぐれてゐるのだと思ふ。私はその作品にこそ、讃美と感激の念を湧かすであらう。惡人から眞人間へと伸び廣がつて行く人間の聲を聽きたがつてゐる私なのだ。おそらく、目ざめたる大衆はさう希つてゐるにちがひない。

私は文學上の知識も學問とても持ち合せてゐない者である。全く素人である私である。小說は時折書いてゐる。しかし私の小說書は自身の人生修養の一方法である。故に、誰のために書くのか、の一說も或は自分一人だけの無鐵砲過ぎた邪論であるかも知れない。

勞働者がシャベルを捨ててフロックを着、壇上に立つてパンの爲の演說をやつてみたり、資本家とか政治家とかいつた者達が結び着いて勝手な眞似をしたりする社會は、決して住みよい社會ではない。それと同様に、文藝家たちが、或る一つの威力を肩にして他人のために藝術作品を生まうとするのは、決して欣ばしい社會の現象ではない。私はかう考へた時に、「自分自身のための作品」といふのを痛切に感ずる。其處で私はこの私論を書く氣になつた。正論でないかも知れぬと思ふ。

序に一言つけ加へてみたい。新しい藝術といふものは、新しい人間の魂の深さを、廣さを、進化さを創造したる者のみによりて生まれるものである、といふことを。魂の生長を實感しうる人のみが作品を生み落すものであると。

今も猶、私共の同志は聖戰を繼續してゐる。輕薄な文化の上に立つ人々は宜しく退却してほしい。國家はそれを嚴に要求すべきではなかつたか。(一・八)

新刊

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

△鳴鏑(一月號)(東京淀橋百人町、反響社)

△放送滿洲(一五號)(滿洲電信電話株式會社)

△滿洲の能率(一月號)松井退藏「資源不足と能率問題」菊池主計「滿洲特殊會社運營論」波多野貞夫「日本能率界の動向」その他(新京、滿洲能率協會、五十錢)

▲文藝(創作特輯)高礒光「過渡期」白石傳「家移る」中原鋭彦「轍」川口了「浪曼の歌」砂山楠雄「古巣」佐和山一郎「終航船」外に詩、評論(新京錦町二丁目錦寮、滿洲文學同人發行、四十錢)

△滿洲評論(一月十三日號)時評「新中國中央政權の成立と共に來るもの」「物價對策の前提」「綿布價格引上げについて」野々村一雄「滿洲帝國協和會の本質と主要內容」一樋口弘「五十年前の一日本人の支那遊記」等(大連滿洲評論社、十五錢)

鍼灸按摩の汗の結晶獻金

愛心堂の美擧（本社寄託）

十七日市内東二條通り三九の愛心堂治療所一同よりとして國幣六十圓を國防獻金として本社へ寄託して來たので直ちに關東軍を通じ所定の手續きを了した、愛心堂は鍼灸按摩治療を業として居り微かでも國家のお役にたてばと所員一同から醵出した汗と脂の結晶である

頭痛もんだネ

汪聲明うけた蔣介石の立場

袢ぬいで 長谷川班長談

汪精衛氏が重慶の蔣介石に呼びかけた第二回目の日支和平勸告が今度はどんな形で響いて來るか、汪精衛氏が諄々として説く救國大義の言葉と共に事變解決に大きな關心を持つ日滿支全國民は一齊に今後の成行を見守つてゐるが、問題の焦點について長谷川關東軍報道班長の意見を叩くと「やたらに書かれては困るが」と前提して語る

汪精衛氏が和平勸告を呼びかけたといふことを事變解決へ端的に一歩を進めたとか、或はこゝらで停戰協定に入らうとか觀るのは少し早計ではあるまいか、しかし汪精衛氏の和平提唱はこれが第二回目で蔣がまたもやこれを蹴つて戰爭を倘繼續することになればそれ自體が蔣と支那民衆の離反を生むことになり日本と國情が異る支那の民衆を相手としてゐる蔣の大きな惱みとなり損失となるものだらう、局部に於ける戰爭がこれで幾分でも小康狀態に入ると假定すれば戰爭、建設への次段の構へが一層强化されるわけで隨分結構な事だ……これは軍としての話でなく僕個人としての感懷だが、君方も勿論さう思つてゐるだらう【寫眞は長谷川報道班長】

街の告知板

輸出工藝品展

既報滿洲國の文化を紹介し併せて滿洲獨得の工藝品の輸出を助長せんとして伊太利ミラノに於て開催される國際見本市に出品される事になつた各種新工藝品は愈よ來月五日大連より伊太利向輸送されることになつたが更に之に先つて商工公會では十八日午前九時半より十一時迄同公會樓上に出品物を陳列公開し滿洲が誇る工藝品を先づ國内の人々に認識せしめんと一般の參考に供することとなつた【寫眞は商工公會に蒐められた各種工藝品】

興安嶺寫眞展

滿鐵新京支社では十八日から二十日まで同支社三階に於て興安嶺寫眞展覽會を開催一般にも公開することになつた、展示寫眞は約百點でいづれも弘報課員苦心の撮影になる秘境興安嶺の生きた姿で得難き資料である

女學校體操講習

大使館教務部では十八十九の兩日午前十時から新京敷島高女に於て全滿女子中等體育講習會を開催、全滿十二校（一校二名宛）から參集の體操科受持教諭廿四名に教務部保健課技師齋藤兼吉氏から體育方針の指示、體育教授要目の理論及び實地に就いての講習を行ふが第二日は特に午後二時から敷島高女リンクで全校生徒のスケート競技を見學、これを中心に質疑應答、批評が加へられることになつてゐる、また廿日午前十時から引續き同校で冬季體育研究會を開催、冬季體育の實際と方針に就いて協議するが、當日はスケート教授のほかに全校生徒の廿分間戸外で一齊體操等が行はれることゝなつてゐる

禁煙獻金二十圓

姑娘感激の申出で

日滿一徳一心、富家强國運動が頻りに叫ばれてゐる今日、一人の美しい姑娘を主人公とした聞くだに嬉しいエピソードが圖らずも協和會中銀分會を通して日を經、年を越えた今日になつて明るみに出る事となつた

十二月二十六日と云ふ康德六年も押し迫つた日の午前十時半ごろ協和會中銀分會の事務室を訪れて「些少ではありますが、これを關東軍に國防獻金して下さい」と、日本語も鮮かに一通の封筒を差出した滿洲姑娘があつた、かねて見馴れた姑娘ではあるが餘りに思ひ設けぬ美擧に同分會の嘉村事務長はすつかり感激して事の仔細を尋ねずには居られず事情を聞いて見ると更に感激を深くするばかり、この姑娘といふのは元中央銀行勤務何秀文さんと云ふ今年二十八歳になる滿洲娘

私は二年半ばかり前迄は煙草を吸つてゐたが、主任の朝來（發行課紙幣整理主任）さんが自分も煙草を止めたから、貴女も體はあまり强くない樣だからやめたらどうですかと勸められました、私もその氣になつたので今日迄禁煙を續けて來ました、その爲め體も丈夫になる事が出來ました、私は一日に十錢位づゝ煙草錢を必要としてをりましたが、禁煙を實行するやうになつてからそれを貯金し積つて二十餘圓となりました、今度都合で銀行を止めて軍人後援會の方に行くことになつた、この機會にこれを國防費の一部にして頂くことが出來れば幸と思つて居ります、協和會で取次いで頂けませうか

と二十圓入りの封筒を差出したのである、同分會では此の申出にいたく感激早速その手續を取つた

改めて下さい！

市内各デパートへ商業實習生の要望

店員の態度不親切 まちくの正札

負ふた子に敎へられ

新京商業學校では、昨年十二月十八日より二十二日まで五日間五年生全生徒百二十名を三中井百貨店、寶山百貨店に商業實習生として派遣したが、その感想發表を十七日午後二時より同校二階教室に於てそれぞれ百貨店別に二組に分れ開催した、出席者は學校職員、三中井、寶山兩百貨店關係者實習生全部で、五日間の實習期間に感じた若々しい感想は兩百貨店を裨益するところ多大であつた模樣である、生徒の感想中最も顯著なものは

一、店員が客に對して不親切であつたこと
一、同樣物品で正札がまちまちであつたこと
一、物品破損が多いこと

等で、これ等の缺陷は日常市民間に於ても暫々噂に上り、事實不快な感情を殘して物品購入を拋棄した人達もあることゝてこの際手不足のうちにも親切味ある應對、正確なる價格表示、破損物品の交換、商店員としての眞面目な態度を助成するやう、百貨店は適當方法を講じられたいと要望されてゐる

轢き逃げ運轉手

十七日午前零時四十分吉林市岔口新道（岔口派出所から約百米寄り）を通行中の吉林市公署經理科物品係勤務託摩正行（三六、原籍鹿兒島市荒田町）を轢殺逃走した自動車を通行中の國軍第一軍管區下士某氏が發見岔口派出所に通報したので非常捜査の結果吉林郵政局トラック運轉手曲芝斌（二二）の所業と判明、勤務中の同人を逮捕した、託摩君は肋骨紛碎腦震盪で即死して居るが目撃者のないのを幸ひ曲は事實を終始否認してゐるものゝ右事故の約廿分前本局より西に向つて同街道を走つてゐた事實もあり同人の所業と判定されてゐるなほ被害者は同夜飲酒酩酊のうへ歸宅の途この慘禍に遭つたもの

阿片斷禁視察

政府の阿片斷禁政策の强化に伴ひ各關係省に於いても着々その成果を收めつゝあるが濱江省にあつては特にその成果見るべきものあるに鑑み政府は監察部王首席參事官、人事處王參事官及び民生部張保健司長等を不日ハルピンに派遣その實績を視察せしめる事となつた

航空處だけを取敢へず移轉

航空會社移轉準備捗らず

滿洲の空を蜘蛛の巣の如く縱横に航空網を開拓せる滿洲航空會社は更に一段の飛躍を前に奉天に在る同社本社を新京に移轉すべく昨年來準備を進めてゐるが資材統制のため當分新築の見込みが立たないので取敢へず航空處だけを移轉することに決定三月末までに長春大街元滿炭あと裕昌源ビルへ引越すべく目下内部の改造を急いでゐる

第四次滿蒙開拓青少年團の出發

【東京國通】目下内原訓練所で訓練中の滿蒙開拓青少年義勇軍昭和十四年度第四次送出要員約六百名は愈よ二月十四日午前九時廿分内原驛發臨時列車で壯途に就くことになつたが途中宇治山田に赴き伊勢大廟に參拜それより兩隊に分れ一隊は十六日出港の氣比丸で敦賀より、一隊は十七日出港のさいべりや丸で新潟より夫夫北鮮經由入滿、勃利及び寧安の現地訓練所に入ることゝなつてゐる

博物館に先生部隊の協力

開館遲らすなと、陽春の店開きを前に多忙を極めてゐる中央博物館に寄せられた先生部隊の美しい協力は、教育界を飾る朗話として傳へられてゐるが、これを寫眞で紹介すると右の通り

肥りました！

兒童綴り方に、父兄の感想に 健全生活館の榮養食大歡迎

第二國民の保健衛生、又營養方面よりの體位向上のため市内各小學校に營養食を供給してゐる健全生活館では十七日、午後四時半より市内各學校との連絡打合せ會並びに混合食（米と大豆）試食會を同所に於て開催したが

三笠小學校より倉橋、室町より田原、八島より鍬本、順天より奧村、白菊より露田各訓導、生活館側より田中館長、船山主事等出席

左の如き打合せを行つた

一、配給時間の是非
一、食料保溫裝置の適否
一、配給量はどうか

次いで三笠小學校倉橋訓導から、父兄の感想が發表されたが大體に於て營養食は兒童父兄より歡迎を受けてゐる模樣で、供給期間一ケ月半たらずであるにも拘らず早くも「肥つた」との聲を聞くとの事である、午後六時半懇談を終り、引續き混合食の試食會に移り、七分搗、大豆の混合食、竹の子鷄の支那料理、牛肉、ジヤガ薯の洋食風のもの、大豆粉の茶碗蒸し等日、支、西歐の營養食を味ひ午後七時過ぎ和氣靄々裡に散會した、尚次に掲載のものは三笠小學校六年女生徒の營養食に關する綴方である

私は身體が非常にやせてゐて困つてゐた、此の間學校の先生から手紙を貰つた、私はあまり好ききらひを云はないけれども、此の間午のきもの天ぷらが出た、私はいやでいやで仕方なかつたのでこしておかうと思つてゐたがよく考へれば、私がふとるやうにちやんとしてあるのをのこせばけつきよく自分のためにならないと思つて目をつぶつてたべてしまつた【寫眞は先生方の試食ぶり】

放送事業の全貌を映畫化

電々滿映でラヂオ映畫

滿洲國の新文化建設に大きな役割を果してゐる滿洲電電放送部では、聽取者二十萬突破記念行事の一つとして放送事業の全貌を殘りなく取り入れた劇映畫の製作を滿映に委囑し滿洲國放送界の内容と事業の國策性を廣く紹介することゝなつた

放送局を主題とした映畫は各國に尠くないが、電電は放送局映畫の決定版たらしめる意氣込みで滿洲國獨特の色彩を强調すべく荒牧芳郎氏によりストーリー執筆中であり滿映でも同社本年度超特作とすべく力瘤をいれてゐる

映畫の内容は音樂を主に防諜等の國策味を盛つたものとし李香蘭をはじめ滿映全演員を出演せしめ哈爾濱交響樂團を始め滿劇の舞台面をそのまゝカメラに收めるなど搖籃期滿洲文化を全面的に映畫化せんとして居りシナリオ化を俟つて陽春四月頃からクランク開始、初秋封切とする豫定である

二千六百年

首都慶祝委員會

友邦日本帝國の紀元二千六百年の大祝典を迎ふるに當り國都に於ける各團體及び各機關の記念事業の企畫實行を統制し又これに要する經費捻出等を圖るため日本紀元二千六百年滿洲帝國慶祝委員會に準じた首都慶祝委員會が組織せられることになり十七日午後二時より協和會首都本部に於てその第一回幹事會が開催せられ組織要綱が次の如く決定された

一、名稱を日本紀元二千六百年首都慶祝委員會とする
一、本委員會は首都に於ける日本紀元二千六百年慶祝事業に關する事項を管掌す
一、本委員會の審議事項左の如し
イ、紀念事業の企畫統制に關する事項、ロ記念事業に關する經費に關する事項、ハ、其の他本事業實施に必要なる事項

なほ本委員會の委員長は于首都本部長が之に當り副委員長委員等を銓衡次回幹事會迄に顏振れを揃へることになつてゐる

七分搗

滿鐵新京支社鐵道課營業係主任から榮轉、牡丹江局貨物係長に先日赴任した中崎一之氏、去る時まで心配してゐたのは何か▼それは今まで手鹽にかけて育てゝ來た新京倶樂部野球チームの事である「今年は岩崎、加藤義とチームの中堅が二人も入營するのでポカッと穴が空いた感じだ、あまり慘めな試合をせねばよいが」とそればかり言つてゐた▼「それでも大學出は一人も入れず中學を出たばかりの純眞なチームであることを市民は知つて貰ひたい、決して新京倶は滿鐵のチームで無い、市民のチームであると思つて指導すると共に市民よ、新京倶を可愛いがつてやつてくれ」とは去る日の言葉であつた▼新京倶よ、遠く牡丹江の空を思つたら春來ると共にシーズンの覇者となれよかし

天氣と氣溫

けふの天氣 西の風晴 一時曇
きのふの氣溫 最高零下二度〇 最低零下二六度二

大相撲春場所

七日目

笠置山の善闘

西方、二點を勝越し

【東京國通】東京大相撲春場所七日目（十七日）は玉の海、鹿島の熱闘一番、笠置山は徹頭徹尾攻勢に出て新大關羽黒山を惱まし遂に踏越しに退けて凱歌を擧げ橫綱双葉山は全勝街道へ驀進し、男女ノ川も亦堂々たる横綱振りを發揮した、この日は東十、西十二で計八十對八十二で西方リードす

（勝）　（負）

照錦（打棄り）富田濱
錦華山（突出し）國光
双見山（打棄り）加古川
瑞位山（突出し）備州山
三船浪（肩透し）若浪
嶺櫻（突出し）雷門
山陽山（送出し）番神山
武ノ里（巻落し）藤川
富錦（寄切り）立田野
布引（肩透し）藥師山
陸奥里（下手投）八幡錦
清美川（打棄り）白鷺
錦谷（寄切り）陸奥錦
二瀬川（突出し）松浦潟
一渡（下手投）源氏山
佐渡島（寄倒し）幡瀬川
桂川（下手投）倭岩
小島川（突出し）大和錦
櫻錦（寄切り）小松山
鶴ヶ嶺（外掛け）四海波
巴潟（蹴手繰）神東山
出羽湊（寄倒し）九ケ錦
鯱ノ里（寄倒し）龍王山
藤ノ里（押切り）金湊
旭川（首投げ）松ノ里
相模川（突出し）大浪

相模機先を制し突張れば大浪も突返し正面土俵に突きたてたが、相模ひるまず益す猛烈に突張り遂に突出して勝つ、相模益す好調

照國（吊出し）大邱山

突合つた後大邱左上手を引き頭を照の顎の下につけ機を見て大きく上手投を打てば照よく身體をあづけ一寸外掛けを見せて立直るや高々と吊出して堂々と勝つ

五ッ島（寄切り）磐石
楯甲（押切り）綾若
綾昇（突出し）富士嶽
鹿島洋（押切り）玉ノ海

左四つから鹿島鋭く寄れば玉右を捲き變へんとして體勢崩るゝところを鹿島こゝぞと一氣に押しまくり遂に赤柱に押し切る

安藝海（捲落し）青葉山
名寄岩（寄切り）肥州山

肥州左差しから右を入れて双差し、腰を落しての吊りを名寄危く殘して、左四つ土俵の中央一呼吸の後名寄猛然吊つて東土俵に迫り肥州殘すを寄り切る

前田山（引落し）大潮
笠置山（踏越し）羽黒山

笠置左を差し一氣に出るを羽黒笠置の左を泉川に極めて左のガップリ四つとなり笠置二枚蹴りに脅やかしつゝ寄り羽黒寄り返し一呼吸の後羽黒吊るを笠置外掛けに防げば羽黒一寸よろめき右に廻らんとする時惜しや踏越しあつて笠置に凱歌擧がる

男女川（叩込み）佐賀花
双葉山（掬投げ）駒ノ里

打出し六時廿分

淺春胡同【三十七】

工　清定
白崎海紀(繪)

白い霧（6）

哲也はすつかりどぎまぎした。

だが、支局長はさうした樣子など、眼中に置かない風で、ルビー・クインに火をつけた。

「支局長、御迷惑かけまして、どうも……」

彼はひたすら恐縮する外はなかつた。

「いやあ、かまはないよ。神經衰弱だらう。そろ〳〵內地の春に里心を起したんぢやないかなんて、みんな言つてるよ。どうだ、わあつ、はつ、はあ」

支局長の豪快な笑聲に、つひ引きこまれさうになつた自分自身の姿をみつめて彼はしんみりした。長く尾をひいてゐた支局長の笑聲が、途中ではたと切れた。

「處で……と、村崎君、かうして出かけて來たのは、君の見舞も勿論、一用件ではあるが、實は今日、本社からウナ・ムニが來たんだよ。」

（ウナ・ムニ――「至急照會」！）彼ははじめて顔をあげた。

「と、いひますと……」

「神戸で圓買ひの一味が檢擧られたが、內地でさへこの有樣だから、まして滿洲は凄いだらうといふ、例のおせつかいさ、でこつちにや、そんな賣國的な奴は一人もゐないつて、とりあへず返事してやつたら、匂でも黑幕は支那人らしい。新京支局に支那人と滿洲人を見分けるものがゐるか、といふ皮肉な詰問さ。わしもこれには一本參つたよ。わしの持論が、いつのまにか相手に取り上げられてしまつて……」

支局長はこゝで言葉をきつて、苦笑した。

「支局長、圓買ひつて、一體、そりや何ですか」

彼の質問は、支局長を面喰はした。

「何だ！知らないのか。政府の爲替管理法違反行爲さ。日銀券をかき集めて、天津や青島などの法幣通用區域へ持ち出してしまふ藝當さ」

（ノートだ！黑田の記錄だ！）

哲也は躍り上りさうになる心を、やつとなだめながら言つた。

「支、支局長！そ、それなら……」

一途に呼びかけて急にためらつた哲也の心を、素早く讀んだ支局長が、喰ひ込んで來た。

「君！やつてくれ。はじめに本社を手古摺らせただけに、他の社に負けでもしたら、わしは切腹もんだよ。たのむ！」

「承知しました。一兩日中に、必ず僕、目鼻をつけます」

彼は一息に引受けてしまつた。

「さうか、よし。これでわしも出かけて來た甲斐があつたといふもんだし、君もこの仕事で里心を蒙古風に乘せて吹飛ばすことが出來たら一石二鳥ぢやないか。あ、それから……」

支局長はポケツトから手帳を出して、話し續けた。

「昨日、ひるすぎ、西口チヨ子とかいふ女から、兄貴が今日の十八時で出征すると電話して來たのを、わしが受けついだが、それでわかるんかね」

決して物を執拗に訊かない支局長だつた。

「え！西口が!?」

彼はびつくりした視線を机の上に移すと、そこの置時計は十九時をすでに、十五分もすぎてゐた。

列車發着表

◎大連方面行
△大連行　前二時三十分
△奉天行　六時廿五分
△釜山行　八時
△奉天行　八時廿五分
△大連行　九時三十分
△營口行　十時三十分
△四平街行　十一時三十分
△奉天行　後一時五分
△大連行　一時四十分
△大連行　二時三十分
△大連行　三時廿五分
△四平街行　四時五十分
△釜山行　六時五十分
△四平街行　七時四十分
△大連行　九時四十分
△大連行　十一時十三分
△奉天行　十一時三十分

◎哈爾濱方面行
△哈爾濱行　前三時四十二分
△德惠行　五時十五分
△哈爾濱行　六時三十分
△哈爾濱行　八時十分
△哈爾濱行　九時
△哈爾濱行　後十二時五十三分
△哈爾濱行　三時十五分
△哈爾濱行　五時三十分
△德惠行　七時十分
△哈爾濱行　十時卅五分
△牡丹江行　十一時四十五分

◎圖們方面行
△吉林行　前七時五分
△羅津行　八時卅五分
△圖們行　九時四十五分
△吉林行　後一時
△牡丹江行　三時二十分
△吉林行　七時廿五分
△淸津行　十時五分

◎白城子方面行
△白城子行　前八時廿五分
△白城子行　十時五十五分
△前郭旗行　後五時三十分

◎大連方面より
△大連發　前三時卅二分
△大連發　六時十八分
△奉天發　七時四十五分
△大連發　八時
△四平街發　八時四十六分
△四平街發　九時四十分
△四平街發　十時卅二分
△釜山發　十一時四十三分
△奉天發　後十二時三十分
△大連發　三時
△大連發　四時二十分
△大連發　五時二十分
△營口發　六時五十八分
△大連發　八時二十分
△奉天發　九時廿五分
△釜山發　九時四十五分
△奉天發　十一時三十分

◎哈爾濱方面より
△德惠發　前零時三十分
△哈爾濱發　二時二十分
△牡丹江發　六時五十四分
△哈爾濱發　前七時四十四分
△德惠發　十一時三十分
△哈爾濱發　後十二時五十分
△哈爾濱發　一時三十分
△哈爾濱發　三時十分
△哈爾濱發　六時四十分
△哈爾濱發　九時三十分
△哈爾濱發　十一時三分

◎圖們方面より
△淸津發　前七時五十三分
△吉林發　十一時廿四分
△牡丹江發　後二時十分
△吉林發　五時廿一分
△圖們發　八時四十分
△羅津發　九時三十分
△吉林發　十一時十五分

◎白城子方面より
△前郭旗發　十二時一分
△白城子發　後六時卅二分
△白城子發　九時五分

大阪商船出帆

門司、神戸行
鴨綠丸　一月二十日
熱河丸　一月廿二日
うらる丸　一月廿三日
黑龍丸　一月廿五日
扶桑丸　一月廿七日
うすりい丸　一月廿九日
吉林丸　二月十五日
（午前十一時大連出帆）
三角、鹿兒島那覇行
大同丸　一月廿五日　午後三時大連發
事務所＝大連、奉天、新京、哈爾濱、譯とビユーローで連絡切符發賣